京城日報

本紙定價 一部金五錢 一ヶ月金一圓 ▲三ヶ月同三圓 ▲六ヶ月同六圓五十錢 ▲一ヶ年前金十一圓 郵稅共 郵券代用一割增
廣告料金 五號十六字詰一行一圓三十錢 ▲二號八字詰同二圓六十錢 ▲四號十字詰同二圓六十錢
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番 振替京城三〇〇番

[illegible]

社會事業の將來
長者の萬燈より貧者の一燈
東京市長 後藤新平男

社會政策の實行の困難なのも畢竟互理解の下に遂行されぬからであつて政府が如何に富豪や有力者の助を求めやうとした所で自發的に行しやうとするものでなければ其果を見る事は出來ぬ。而して結局事業を富豪や有力者自身に自發的にさせやうとするには、事業その者は勿論、社會狀態や當局の意志をせしめ又社會の人々にも有力者等の精神を理解せしめる事にしたらば、茲に於て始めて圓滿に實行はれるであらう。兎に角現時の社會政策を口にし將た又實行するやうになつたのは著しい進步と云ふべきである。

私がまだ田舍から飛び出して役人になつた明治十六年頃と當時は社會といふ文字さへ危險視された程で、私が社會的な論文を大日本私立衞生會雜誌に出さうとした時、社會の二字が頭痛となつたので、そつと方法と表題のみを改めると共に出された樣な始末で、現今から見ると實に當時の思想が如何であつたかはお話にならぬ。問題の抑々の始めは九勞働の紛擾であるが、當時今の院議長が保險局長で一緒にその現狀視察に行かうとした時、事業に衞生局は關係がないと跳付けられたが、社會問題の喧しくなつた今日から思へば感慨に堪へぬ次第である。事業はお互に理解し合はねばならぬは言ふまでもないが、往々誤解されたり或は曲解して居ることが多い。社會事業にも錢骨でも投ずるが如く貧財を出すのを往々見るが、折角の志しもとく理解のない金持ちが賤々で出したものでは、決して眞の社會事業は到底出來るものでないばかりでなく、第一慈善とか或は救濟とかの意味をはき違えた最も甚だしいものである。假令一圓でも其人の熱い精神の奉仕であれば一萬圓の寄附よりも尊く、長者の萬燈より貧者の一燈の方が有意味の多い譯で、世の有力者や富豪たるものも此邊に留意する所があれば今後の社會事業は益々發達あり隆昌を見るであらう(談)

自動車と道路改善の急務
=來期議會に提案せん=

從來自動車と道路との問題は種々論議研究されて來たが、尙將來とても益々攻究され、實際上に其成果を見られるやうになるであらうと思ふ

今最近に於ける世界五大國の自動車及道路の狀勢を見るに自動車數は米國の九百二十一萬一千二百九十五を筆頭に英國の四十二萬、佛國の二十万二千五百、伊太利の三萬五千五百五十臺で一臺當り人口は米國の十一、英國の百十、佛國の二百五、伊太利の一千百二十千を示し自動車通行道路延長は國道及府縣道の分のみであるが米國の二百四十七萬八千五百五十二哩、英國の拾參萬九千七百六十三哩、佛國の四萬二千三百七十五哩、伊太利の二萬九千六百十六哩で自動車及道路共に我國よりは遙に發達してゐる

我國では一萬一千七百五十臺の自動車で一臺當り四千九百二十六人道路延長に僅に七千四百八哩に過ぎぬ併しながら之を比較して見るに物資の最も豐富なる米國が其首位を占め我國が最下位であるといふ事は世界文化に伴ふ交通機關の發達上甚だ遺憾な事ではあるが、結局已むを得ざるものではあるまいかと思ふ。

然ればとて此狀態が何時迄も持續されるといふ事は頗る問題で、目下當局でもそれ〳〵協議を重ねてゐる次第である、例へば自動車保護獎勵等の如き尙又全國主要道路の架橋は全部永久橋即ち鐵橋と爲す等幾多の施設があるが、來議會には、其の成案を見たから逐次提出して協贊を得資源を國庫より支出さるゝやうに運びたい考へで議事を進めつゝある自動車の普及に就ては見解の相違や又は速力の迅速な爲めに伴ふ道路破損への非難もあるが之も當局としては例へば屈曲は成る丈直道となし路面の改良も最善の方法を以て之を徹底的に施行したい考へで各地よりの材料を以て實際の試驗を爲してゐるから何れ具體的に良法が發見され自動車に依つて道路の破損を來すが如き非難は免れるであらう。

我國の自動車數が五大國の最下位にあると云ふのは單に物資の豐富ならざる原因ばかりでなく各國に比して自動車に對する課税率が重く且つ運轉の原動力たるガソリンが非常に高價で機械を外國より輸入せねばならぬと云ふ狀態であるからである。自動車が如何に至便であるかは英國などの實例が最も雄辯に語つてゐるが、我國に於ても現在の鐵道停車場より他方面に貨物を運搬する時等には最も適當なものであらう假に鐵道が敷設されんとしつゝある豫定の箇所等に於ては相當乘客貨物の運搬が頻繁であるべき筈であるから、こういふ場合には必然自動車の必要が切に感ぜられる。併して自動車の時に適切なる道路の改良を施行せらるゝに至れば、其處で始めて我國の交通政策が其緒に就き、交通機關の發達向上が圖られるであらう。(内務省土木局道路課長佐上信一氏談)

海底で畫を描く
風景畫の大革命
英國畫家 ザール・ベリッチャー

これまでの自然畫家は何れも地上のみを對照として描いて居たが、私は畫架を海底に運び、水面との風物を寫生したいと云ふ念が日に〳〵つのり、幼少の頃から潜水には最も興味を持つて居た處から先年スコットランドのボートル灣で砂袋を身に括りつけて暫らく海底を步いた事がある。其時私は初めて海底の雄大なそして崇嚴な神秘に打たれ若し是を其儘繪畫として表現したら如何に愉快であらうと思つた。其處で私はこの崇嚴且つ世界で誰もまだ手を付けた事の無い神秘的な海底の美を探らうと決心し、海底畫家として起つた譯である。夫れ以後と云ふものは凡ゆる苦心研究を重ねて其の實現に努力した然し第一困るのは水の中で堪へ得るカンプスや繪の具等で且つ恐ろしい水壓の力を如何ともする事が出來ないことである。けれども私の研究は無駄ではなかつた。先づ第一番に南海地方へ旅行し、潜水服を着けて六十五呎の深海を探つたのが海底畫生活の初まりである。

私は海中に入つて適所を極めたところで豫て申合せた合圖をするとボートの人は畫架カンプス、パレット等の繪具を一切網で括つて海底に下すと云ふ段取になつてゐる勿論カンプスは水を彈く樣に亞麻仁油が塗つて有る海底には實に偉大な美しさが無限に存在してゐるから之等を寫して海底畫の個人展覽會を催す豫定である。

天地
京より 目黒行人

べきにあらず、せ、と云ふ議論は隨て居る。元老の繼たのだから、これ爲樂かと思つてゐか興津に新な元老新大御所が出來本政が容易に亡び自背かれる。歿後、原氏歿後のして政友會最高の公の許へ、政府及此際日發するの氣もないが、政府係のない者でも興自ら發せざるまでる機械が見え正面の反對黨、西園寺公の價値を

何、と云ふやうなことを言つてゐる其意は、高橋子を首相に推薦した園公は此際高橋子をして掛冠せしむべきではないか。若し然らずんば園公は政府及政友會と同罪の責に任ぜなければならぬと云ふのである。

◎苦しい時の神頼み、溺るゝ者は藁でも摑むといふその心理は些か憐れむべきではあるが、併し政權に渇し、利權に亂ると、こうも精神が錯亂し心がさもしくなるのかと思ふと吾人は國民の一人として衷心涙なきを得ない。反對黨がこんな議論をするやうで、日本に何時眞の立憲政治が行はれるやうになるものか。

◎西園寺公は自ら元老の新本山を開基しようとしたのではない。自ら新大御所と成らうとしたのではない政界の有象無象が——政府及政友會は勿論の事、その反對黨、反對者までが——寄つてたかつて西園寺公を繰り上げたのである。こんな具合では政治が一般國民を對手として行はるゝのは果して何時のことか。

◎先年文科大學の連中が、日本の行政其他の組織は法科萬能主義、法科至上主義の弊に陷つて居ると言つて改造運動を起しかけたことがある此中分には確に一理も二理もある。今また技術者團體たる工政會農政會林政會が蹶起して、法科萬能法科至上主義の弊を改造せんと意氣込んでゐると聞く。實に結構である。拙手な政治運動などに携はるよりは此の方が餘程氣が利いてゐる。

◎教育であれ、文藝であれ、鐵道であれ、鑛山であれ、水産であれ、苟くも長と名のつき樞要と認めらるゝ地位は法科出身者であらねばならぬと云ふやうな風潮傾向は根本から改めなければならぬ。併し之を改むるのは却々容易でない。一朝一夕にはゆかない。文科出身者技術出身者諸君は相聯合し相策應して、根氣強く幾年幾十年を費す積りで、徐々に確實に運動を繼續すべきである。

東西南北

▲日本人の祖先 九州帝國大學醫學部教授で血液研究の大家である高山正雄博士は數年來血液研究上から研究して大和民族の祖先は蒙古人種であるとの斷定を下した、即ち日本人の血液中のビー一に對するエーの割合は平均一、六で蒙古人種並にウンガリア人種即ちハンガリー國で現在のチェック、スロバキア國人種の血液と同一である事を發見したのである、チェックスロバキア國民と血を同じうする譯は同國民は昔蒙古王成吉斯汗時代に世界平定の目的で歐洲に攻め入り現在チェック、スロバキア國一帶を攻定し此處に居住した所謂蒙古人種の子孫であるからである

▲威海衞接受督辦 英國公使から威海衞還附條件の提示を受けた北京政府では協議の結果二十一日華盛頓會議に支那側の顧問であつた梁始浩氏を威海衞接受督辦に任じ全權を與へて威海衞回收のことに當らせることに確定した

▲身長廿五尺の怪魚 鹿兒島縣肝屬郡佐多村海岸で鹽屋新九郞といふ人の鰤網に身長二十五尺胴の廻り十尺八寸の大怪魚がかゝつたが同地方の古老も從來會て見た事のないものだと言つてゐる。多分熱帶地方から紛れて來たものであらう

▲七百名の勳章佩帶 賞勳局では二十二日の官報で文武官七百餘名の勳章、從軍記章、大禮記念章を授與する旨發表したが斯くの如き多數の勳章佩帶を一時に發表したのは稀有の事で前記七百餘名の中約五百名は歐洲大戰に出征して殊勳の御沙汰を拜し未だ勳章も從軍記章も手にしない裡に叙勳されたものである

最新刊
田村總治 對象論の新研究 三、〇〇
同 財產の吾人の原理 二、二〇
川白村 英詩選釋 三、〇〇
東京 大阪屋號

● 法人登記公告
横城金融組合登記事項中大正十一年度ニ於テ異動アリタル出資口數ノ總額ヲ金六千八百…
右大正十一年四月十九日登記
京城地方法院横城出張所

● 商業登記
株式會社朝鮮殖産銀行第十六回…
右…
● 法人登記
松都金融組合…
右大正十一年四月二十六日登記
京城地方法院開城支廳

六千の單語を完全に諳記し動詞前置詞の使用を得度せんと欲せば
三省堂編輯所編纂
先づ 模範英語カード帳 を手にせよ
◎實用新案登錄番號 五九一二四
從來坊間に行るゝカードは諳誦をなすに際して其全部を誦了せざるに既に散逸する恐あるは學生間の最も苦慮する處なり本社此の弊を除かんが爲幾多の苦心考案の下に最も進步せる工夫を凝し名づけて『カード帳』と云ふ即ち體裁はカードを連綴せる四六版の手帳なるが故に普通の參考書の如く購求に際し其內容を即時閱覽するを得而して諳記上最も都合よき聯想作用に依り其一頁を誦了すれば次にその頁をカードに切取り(即ち郵便切手の如く切取線に依り一頁の十分の一のカードに切取り)聯想を離れて一語一語を完全に諳誦し斯くして順次諳誦を終れば其表紙を新案カード箱に組上げ以てカードの收容をなす、即ち初め帳面として一般參考書の如く諳誦し、終りて後にカードとして其語記を深からしむ、即ち一冊にて二種の用途を兼ね讀者をして共目的を完全に遂行せしむるこそ本書第一の目的たり本書出てより單語諳誦難は絕對に除去されたりと斷言するを得べし、乞ふ全國書店に於て其內容の如何に新工夫たるか如何に讀者に便なるかを識るべし。
中學生・女學生・受驗生・必讀書
紙數百十四頁 出來上り數七百廿枚 表紙ハ新案箱トナル 各學年別全部五冊 正價各冊金一圓廿錢 送料金十三錢
東京神田 株式會社 三省堂 振替東京三一五五五

鳩居堂
線香 筆 墨 繪具
東京銀座 京都寺町 本店

發電所賣却
交流二百キロ 瓦斯發電機
一 賣却ス 詳細ハ御照會次第御通知可申候
内地ニテ運搬尤モ便利ノ場所
大阪市北區下福島三丁目二三八
美和商店
電話土佐堀二九八九番

萬人必讀の 銀行活用の大寶典 池田毅一先生著 四六判總布製 定價金壹圓五拾錢 送料金八錢
最も有利なる 銀行活用法
●銀行に就ても是丈けは知らぬと損して恥を搔く事項
何事も金で左右される黃金萬能の今日最も貴重なる金錢の利殖保管を託すべき銀行の知識に暗い人の多いのは驚く程である。銀行は單に金を預けるのみの機關に非ざるは知るも其活用法全般に亘つては知らぬ人が頗る多い。本書は最も有利なる銀行活用法を一般銀行業務の一般手形小切手の解說預金の解說合名合資株式會社等の…銀行の選擇法其他銀行に關する事項を網羅して…任ずる事に依つて最も有利な銀行活用の方法を…無限の信用を…士に是非一讀を勸む。
ハガキにて申込次第代金引替にて御送付す(代金引替は送料廿五錢)
東京市外中澁谷町 振替東京六〇八九番 榮文堂書店

ヒポサルシンロイ
肉汁

應用 體力、精力一般虛弱、病後衰弱、一般虛弱の人
肉汁(飲用劑)
最高級品
科學合理的
其味の爽快なる
少量にして
其作用
迅速なる
比類なし
(説明書贈呈)
京城明治町坂井榮太郎商店
大 五圓 小 三圓
東京本町 島久商店 電話本局 四一一三 九五五〇 二八六八

日本自動車學校
最新學校 各學校卒業生無試驗入學し甲種自動車運轉手に最高率合格就職容易也
東京蒲田驛前 (ハガキにて申込次第規則書送呈)(自動車案內本年度八十頁送呈)

職業
東洋第一 多數需要
專賣特許內外商用品で出來年中無休雜貨一切實用品…
賃金一日三圓 送呈
大阪九條中通四丁目 友榮商店
電話西二七七番

養蠶專門家に告ぐ
西ケ原通信蠶業講習生を募集す
地方に在りて入校し能はざる者の爲に通信講義に依り教授し一般會員を募る▲尙會員は本試驗に合格…受くるの外種々の特權あり▲希望者は至急ハガキ申込次第…業者は蠶業教師の免狀を授與す速成科會…
東京府下瀧野川町西ケ原 振替東京五七三〇九一七
西ケ原蠶業研究所

早稻田大學六大講義錄
新學期開始 入學絕好機

現代國民必讀の上の寶典にして各種受驗者の爲に最新の必須資料を學理と實際の兩方面より遺漏なく述す
政治經濟講義

各種受驗者並に一般國民の爲めに最新の法理を平易に解說せる無二の好指針
法律講義

中等教員記者文學者たらんとする者及一般人格養成に資すべき男女共學の唯一機關
文學講義

自宅で中學教育が完全に修められる最信用ある獨學機關は是れ
中學講義

平和！次が商業の世界、商業の學問知識は獨學青年が立身成功の鍵
商業講義

兩親の膝元で高等女學校の全科を安い學費で卒業が出來る獨學機關
高等女學講義

ハガキにて申込次第見本附規則書直に送呈
東京牛込早稻田 早稻田大學出版部
電話番町 三四五 二三七四 二一二四 四七四九

土は讓歩を撤回すと

露國問題審議遲延にチ氏不滿

チチエリンは伊國首相ファクタ氏に書翰を送り露國問題の討議を遲延せるを難じ同時に露國復興の爲め聯合國より融通する金額の回答無きを甚だ遺憾とする旨を述べ此の狀態なれば露國は回答中に聲明せる讓歩を撤回すべしと脅かし意を示し居れり

自動車輸入許可

露政府は自動車の自由輸入許可令を發布したり此の結果露國が改善さるべきことを豫想さる政府が外國の自動車製造會社組織の下に露國內に支店を設けしめんとし既に交渉を開始せり、伊太利、亞米利加の各會社は各鐵道停車場に連絡する貨物運搬自動車の運轉を開始せり

京警戒嚴重

奉軍南苑に退却せば北京は戰爭區域となるの恐れあり

北京の某軍事機關に達したる報道に依れば奉直開戰は昔附近地に開始せられたり奉直の戰鬪は長辛店南方の戰ひ最も激烈の戰鬪は奉直兩軍最初の戰爭なる爲め二十九日迄に結末はつかり若し奉軍戰利無ければ南苑方面に退却せん然らば北京は戰場となるべし故に此の戰鬪は其の勝敗は兩軍に取つて甚だ重大なり張作霖氏は目下豐台(交戰地の南二十六哩)に在り奉軍は長辛店の南方より漸々撤退し居り北京は二十九日來秩序なり又奉天軍は二十九日朝直隸軍と激戰の後固安を占領せり

門閉鎖

【北京電報】長辛店の奉直激戰により北京衞戍司令王懷慶氏は北京の治安維持に努め居れるが之が爲め其の手兵全部を以て仕武門加正門を共に閉鎖したり

備手配完成

【北京電報】北京城內警備の手配完成し極めて靜穩なり

水兵入城す

【北京電報】米國水兵は二十九日北京

直隸軍長辛店退却

【…電報】奉天軍の司令部に達したる報道に依れば二十九日長辛店に於ける戰鬪の結果直隸軍は一名戰死負傷四十八名捕虜千六百名なり斯くて直隸軍は琉璃河方面に退却したり

直軍逆襲と奉軍退却

北京より砲火見ゆ

【…電報】直隸軍は三十日午後七時奉天軍の右翼に逆襲し奉軍苦戰に陷り退却せり北京より砲火見ゆ

奉軍地雷火に罹る

【…電報】二十九日の長辛店に於ける戰鬪にて奉軍は直軍の地雷火に罹り死傷三千名を出せり

奉軍京漢沿線占領

【北京電報】奉天軍は京漢線並京奉安永線及び津浦線の馬廠に至る線を全く占領せり

第二戰線で再び開戰

【北京電報】奉直兩軍は三十日未明より琉璃河附近にて再び戰爭を開始し激戰中なり現に北京に於いて微かなる大砲の音を聞く右は長辛店に於て戰爭を爲せる直隸軍が二十九日夕刻同地まで退却し奉軍が之れを追擊したる結果再び戰爭を開始せるものなり

奉軍に先立ちて直軍北京占領計畫

【北京電報】目下長辛店の直隸軍は十三師團(旅團長は董政國氏吳佩孚氏直系の部隊にして奉直兩軍衝突の爲め逸早く後方より戰線に送られたるもの)は吳佩孚氏自ら之れを指揮し居れり直隸派が斯く急に奉天軍と相戰ふ時は總攻擊に出でんとするは奉天軍に先立つて北京を占領せんとするものなり

米軍人直軍參謀説

【天津電報】聞く所に依れば直隸軍中には米國軍人數名參謀の任に當り居る由なるが是は事實なるが如し

王氏外人保護聲明

【北京電報】王懷慶氏は二十九日外交團に宛て外國人の生命財産は責任を以て保護すべきことを聲明したり北京城內は戒嚴狀態なり

奉軍人員補充と民心

【間島特電】奉天軍は人員補充の爲め延吉道兵を悉く引揚げつゝあり而して他二、三道より巡警を派遣し警察隊を組織し之れを以て延吉間島の警備に充當すべしと云ふ報民間に傳はり人民は不安の念を抱き居れり

支那關稅引上交渉

【北京電報】支那政府は目下上海に開會中の支那關稅改正會議に五分稅の實施を見るまで一時方法として輸入稅一分の增徵の承認を二十七日關係外交團に交渉せり

周代理國務總理辭表提出

【北京電報】代理國務總理周自齊氏は三十日辭表を提出したり

陸軍兵員減少方針

約三万四千の歩兵を減少し 新兵器に依り勢力を補充す

【東京電報】陸軍に於て大正十二年度以前に於て軍備縮小の意味に於て兵員の縮小を斷行し減員に依る勢力は新兵器に依り補ふ筈にして大正十一年度參謀長會議を開きて講究中なりしが大體の成案を得たれば此程各師團長及び各方面の同意を得て大正十二年度の豫算編成を爲したる等なるが其の整理案に依れば歩兵約三萬四千人を減少しべし而して一聯隊に新に歩兵二ケ中隊に相當する輕機關銃を各六挺づつ配し一挺の操縱者六人なるを以て三十六人の兵員を要する譯なり其他重機關銃十八挺を配布し操縱者八人を要するに依り二ケ中隊にて六人を減じ得る譯にて現中隊にて約四十人を減員する事となり其の結果合計三萬四千人を減員し得るべし其他砲兵工兵等も減員を斷行して二百萬圓を削減する意嚮なりと云ふ

航空部擴張見合

【東京電報】航空部は國防充實策として漸次擴張されつゝありしが今や擴張を一時見合はすの已むなきに至れり大正十一年度海軍豫算總額一億一千六百五十餘萬圓の中航空部費は僅に百七十五萬圓なるが今後海軍の航空部充實擴張は思ひも依らざる處にして現在を維持するに滿足せざるべからず然し霞ケ浦海軍航空隊の擴張計畫のみは繼續する筈なりと云ふ

諸條約樞府諮詢

【東京電報】支那に關する九ケ國條約並に夫れに附屬せる諸條約御批准案は今回樞密院に諮詢せられたるに就き伊東委員長以下數名の審査委員に附託せられたり

遞相園公訪問

【東京電報】野田遞相及小川國勢院總裁は三十日午前八時半東京驛發列車にて興津なる西園寺公訪問の爲出發せり

獨逸回答

聯合側抗議に對し

獨露條約の締結に對し聯合國は直ちに獨乙に抗議し之に回答せる獨乙答書內容左の如し(東京)

獨逸は既に數年間露西亞蘇維埃共和國を承認して居るのである併し正式の外交關係を再開するに先ち兩國は戰爭狀態の結果を清算するの目的で取極めを遂げるのが必要であつた

兩國の交渉 は既に數週間以前に於て略々條約を締結し得るに足るまでの進捗を告げた露國との談判は一層重要であつた何となれば之れに依つて參戰大國の一國との平和狀態を齎すことが出來るのみならず無限の賠務を負ふの形勢を一掃し且友誼的關係を復活して過去の負擔を免れしむることを得るからである獨逸は痛苦裡の歐羅巴改造に就いて他の各國と協力する誠實な希望を抱き且此共同事業に於ける一致協力の精神に信頼を置いてゼノア會議に參加したのである、然るに倫敦プログラムに於て示された提案は獨逸の利益を無視して居る之を承引するに永く露國をして大々的賠償要求を提起せしむることゝするのである殊に其取極めの若干部に據れば獨逸は戰時前の露帝時代の下に設けられた立法の結果を負擔しなければならないとなる獨逸全權は細目討議に附して聯々**ゼノア會議** に招集國の若干の委員達に對して甚等閑な不都合の點に注意を求めた然るに何等の效果を見ないのみならず却て獨逸全權は會議招集國が獨露單獨交渉を行つたことを知るに至つた是等交渉に關する情報から見ると獨逸の正當な利益を考慮するの意なしに特に協定を遂げやうとされたものと認められる茲に於て獨逸全權は直接の手段に依つて自己の利益を擁護しなければならないと感じた然らざれば委員會の會議中に於て獨逸は他國委員の過半數が既に支持することの確であり然も獨逸に取つては承引の出來ない計畫案に面することにならう故に數週前には草案の形式にあつた獨露條約が調印され次いで直に公表されたのである是等の事實に徵すれば獨逸全權が露國との交渉を行つたのは一致協同の精神を缺いだものでなく避けることの出來ない理由に出でたものであることが分るのである又獨逸全權が其交渉の方法に秘密の性質を帶びさせないやうに全力を盡したことも明かである若し今回の會議が露國問題の

一般的解決 の基礎を作り出すに成功すれば獨逸の希望に全然一致するもので又此結果を齎し得るに相違ないと思はれる露獨條約は決して露國と其他の諸國との關係に支障を及ぼすものではない加之各條項は過去を全然消滅したものと見做し且平和的改造の共同事業に對する基礎を造るにあるとの觀念を以て規定されたものである露國問題に關するゼノア會議の將來の審議に就いては獨逸全權は共同協議を所望さるゝ場合の外は既に獨露間に解決された同樣の問題に關する第一委員會の討議に參加するは適當でないと思惟するものである然れども獨逸全權は第一委員會に委任された問題の中、獨露條約に定められたもの以外の一切の問題に對しては參與の權利を保留する獨逸全權は各委員會に委任された交渉の方法を滿足して實行した從つて一致共同と信頼との精神に副つて居るものであると思惟す獨逸は歐羅巴の平和を避けんとするものにあらずして東西間の有効な關係を再興するの目的を以て會議の事業に喜んで參加するものであると

齋藤總督の訓示

司法官會議に於ける

五月一日より總督府第一會議室に於て開會されたる司法官會議に於ける齋藤總督の訓示左の如し

茲に各位を會し親しく所見を陳ぶるの機會を得たるは予の欣幸とする所なり

新義州全州支廳の昇格は多年地方官民の熱望する所なりしが今次漸く其の目的を達成し近く兩地方法院の開廳を見むとす之に依つて聊か民衆の利便と事件の緩和とを計り得るに至りたれば洵に同慶に勝へざる所なり各位は宜しく一層の努力を以て司法事務の進展を期すべし

過般帝國議會の協贊を經たる法律案にして近く朝鮮に施行すべきもの亦少からず就中刑事訴訟法陪審法の如きは其の內容舊法に比し多大の改正變更あり各位は部下と共に克く研鑽討究に努め斯法の運用を圓滑ならしめ以て權利の伸張擁護の目的に副ふことを要す少年法は諸般の關係上未だ實施の機に至らざるを遺憾とするも今や幼年監の完成近きに在り從つて少年犯罪者に對する處分に付いては力めて斯法の趣旨を酌み愛撫及感化に適實なる措置を講じ以て時世の要求に背馳せざらむことを望む

總監祝辭

建築會發會式上

三十日京城公會堂に於て開かれたる朝鮮建築會發會式上に於ける水野政務總監の祝辭左の如し

茲に朝鮮建築會成立し本日を以て發會式を擧行せらるゝに當り余の最も欣快とする處なり

思ふに建築の發達は人生の福利增進に至大の關係を有し延いて社會の福祉文化の向上國家の經濟に影響する處最も多く殊に現下の問題たる都市計畫の如きは之に負ふ所多大なり朝鮮に於ける建築事業の現況を見るに漸次向上發展を來し大に面目を一新せらるゝものゝ如きも防火耐震衞生等の設備に至りては尚未だ全く遺憾を脫せず過渡時代に於ける建築としては止むを得ざるに出づるものなりとせらるゝ今日に於て之が改善の法を講究するは最も緊要なりとす是本會の起る所以にして其使命益重大なりと云ふべし

會議各位は協同研鑽益々時代の要求に應じ其の使命を全ふし以て邦家の發達に貢獻せられん事を望む

司法官會議

―第一日―

五月一日より六日迄總督府及法務局に於て水野政務總監統裁の下に開催せらるゝ裁判所及檢事局監督官會議第一日は一日午前八時半より總督府第一會議室に於いて開會別項記載の如く劈頭齋藤總督の訓示あり續き京城、平壤、中山大邱三覆審法院長、佐藤京城、關口平壤、松寺大邱三覆審法院檢事長より管內狀況報告の後正午休憩午後一時より場所を法務局に移して協議事項を附議し四時閉會第一日を了り散會せるが日程左の如し

▲一日、前總督訓示、午後管內狀況報告、協議▲二日午前法務局長注意午後前田憲兵隊司令官訓示(同上)法務局長接見(地方法院檢事局監督官)中村法院長▲三日協議▲四日午前法務局長接見(覆審監督官)午後局長接見(檢事正)▲五日協議▲六日協議

開城府政施行問題

同面民の要望は無理もない 當局者としては目下講究中

開城面民の要望にかゝる同地府政施行問題に關し時實內務局長(代理)は語る=現行府政は去る大正二年十月總令第七號を以て公布され翌三年四月一日より京城、釜山、馬山、群山、木浦、大邱、平壤、鎭南浦、新義州、元山、淸津の十一居留民團所在地に施行し之を施行するに至つたものである、然るに叙上十一府の內二三を除く他の都市に比し人口其他の點に於て比較的遜色なき開城の如きが府政を與かるゝに致つたのは同地が

居留民團の 所在地でなかつた爲めであつて建國府政施行運動の起つたのも強ひて理由のない事ではない同地は何人も知れる如く高麗朝四百七十年の間半島の首都として榮された地であり住民の多數が地主である所から當の程度も比較的高いし外は其人口數の如き四萬二千を超ゆる現狀にある只惜むらくは他の都會に比し土地特有の商業に乏しく僅かに朝鮮人參と彼の高麗燒の二者を以て世に稱さるゝのみであるのが今日有力なる都市として府政を行はれない所以と考へる、然し

同地の面民 が異常なる熱望と熱誠を以て之が實施運動に努めて居る近くは市民大會を開く擧に出でて居ると聞くに以上の理由で看過すべからざる狀態にある以上我總督府當局者としては決して有耶無耶に葬る譯でなく八方調査を重ねてあるから未だ判然とは斷言は出來ぬが或は其實施を見るかも知れない云々

釜山北京間直通問題は 支那は逃げ腰だらう

鶴見鐵道省書記官談

日支連絡鐵道運輸會議に列席の途にある鐵道省運輸局總務課長鐵道省書記官鶴見福輔氏は朝鮮經由支那に向ひたるが車中記者に語る

同會議は日支交互に年々開催し來つた處であるが常に支那側は極めて消極的態度を以て臨んで居る、本年の議題の如きも支那側は僅に連絡運輸不能の場合乘車券通用期間延長の件其他二三の小問題に過ぎ無いが我日本側からは

滿鐵の提案 に係る釜山北京間直通連絡旅客列車運轉の件、滿洲鐵道及京奉線間の貨物直通運輸開始の件並に鐵道省提出の支那旅行の日本學生乘車賃割引の件其他數件の重要案件を提出して居る、而して之等の諸案件の多くは前會議以來の延長案件であるが目下の不安定な政情として今回の會議も果して如何か斯くて協商が遂げ得らるゝか行く事は行くものゝ聊か頼り無い感が無いでもない、但一年に一案件宛協定が出來たとしても十年には十件の解決が出來る譯で初回以來の成績を顧みると夫れでも進歩の跡歴々たるものがある元來支那側が常に

消極的態度 に出て來る原因は第一に支那國內の鐵道夫れ自身の統一が取れて居ない假へば米國が出資して居る鐵道は米國が實權を握り佛國の投資鐵道は佛國が實權を握つて居ると言ふ有樣であるから先づ自國內の鐵道連絡會議を開いた上で無くては萬事が決し兼ねる事と第二には今や支那は凡ての方面に向つて利權の回收に汲々として居る從つて鐵道の如きも可成的外國の勢力を驅逐しやうと努めて居る例へば釜山北京間旅客直通列車運轉の如きも主義としては支那も決して反對ではないが實際問題となると

支那の列車 は滿鐵のものに比して構造外觀設備共非常に劣つて居るので實際運轉に當つて釜山から北京まで直通するのは滿鐵のもののみで支那のは具合が惡いさうすると支那としては支那主權の府たる北京城內へ日本の汽車が日本の從業員に依つて每日々々乘込んで來ると言ふ事は面白くないと言ふ關係もあらう其他支那の鐵道には裏面に伏在した種々の事情もあり之等幾多の原因が相錯綜して遂ひ支那をして不徹底な消極的な態度に出でしむるものであらうと考へられる、夫れから北京在住の米國人クレーン氏が過般ハルビンから

西伯利鐵道 に依つてモスクワまでを九日間で到着したとの事を聞いたが果して事實とすれば驚くべき事實である、即ち九日間で到着し得らるゝとすれば戰前に於ける常態運轉であつて四ケ年の久しき動亂狀態にあり凡ての物が不足して居るべきであるにも拘らず正規の運轉が出來るとすれば其の能力の恢復が驚くべきであるがドウも自分としては俄に信じ難い、而も話が少くない、で自分は之等の實狀も視察し度く會議終了の上は天津、青島、ハルビン等を視察し滿洲里迄行つて見る考へで居る云々

十年度米實收高

千四百三十二萬石 前年に比し五十五萬石減少

大正十年の水稻作は中部以南に於ては挿秧期に潤澤なる降雨ありて植付順調に進捗し南鮮地方に於ては一部良好なりしも西北鮮地方に於て前年の水害跡地にして復舊未了の個所少からざりしと且北鮮地方の一部に於て植付不能の地ありしとに依り作付面積に於て前年に比し減少し加之九月下旬以降の天候は順調を缺き成熟不良に陷りし爲生育期間中に於て氣候順調なりしに拘らず其實收高は第二回豫想に比し著しく減少せり此の陸稻にありては多少作付段別增加したる爲作付稍不良なりしに拘らず收穫高の增加を示せり今米實收高を調査するに水稻作は合計一千四百三十二萬五千三百二十六石にして前年の收穫高に比すれば五十五萬七千二十六石即ち三分七厘の減少たり

獻上品上納

京城觀光會事務所より李王世子殿下に獻上すべき獻上品は一日京畿道に收め更に道知事より李王職に上納したりと

總監義和宮訪問

水野政務總監は伊藤秘書官を隨へ去る二十九日午後二時より義和宮に李埈公殿下を訪問し隨從の挨拶を申上たるが歸途パコダ公園に於ける李範昇氏經營の京城圖書館を參觀せる由

總督邸午餐會

―司法官招待―

齋藤總督は一日午後零時半司法官會議列席者及關係者四十二名を官邸に招待し午餐の饗應をなしたり

軍司令官招宴

大庭軍司令官は來る四日午後六時半より目下道知事會議列席の爲來城中の各道知事を招待晩餐會を開催すべしと

朝鮮鐵道協會規約案內容

朝鮮鐵道協會創立事務所に於いては廿九日午後六時より京城倶樂部に於て打合せ會を開き鐵道部よりは新田澤崎兩課長、滿鐵よりは久保理事、安藤課長、私鐵側よりは賀田(西鮮)、西村(南鐵)、野田(全北)及び岩本私鐵協會主事等出席創立に付き種々打合をなしたるが協會規約案等に付き多少の異論出でたる爲め協會規約案に一大修正案を加ふることゝなり同夜直に之が修正を行ひ大體に意見の一致を見たれば今後は鐵道、滿鐵私鐵側より各一兩名の委員を出し此方針に基き總會準備に取掛ることゝなれり右規約案修正の內容はまだ發表されざる如きも聞く處に依れば鐵道事業關係者外の會員に關するものにて從來の開放的取扱ひに對し多少の制限を加へ贊助的會員として素質を選ぶことゝなるべく又會費額に付き從來の案に於ける一圓、五十錢、二十五錢の三階段に分つ筈なりしを一圓、二十五錢の二種となすと共に右の結果總會開催は多少の時日を要し總會開催は多少遲延の餘儀なきに至るやも計り難く何れ役員等の經緯は未だ公然發表するに至らざるも私鐵側の希望としては會長には久保理事を推薦せんとする模樣有力なるものゝ如し

重油會社設立 計畫

北鮮の炭田を利用する目的を以て北鮮油會社設立の計畫あることは既報の如くなるが右は米國顧問よりの調査の結果によるものにして北鮮に於て無盡藏なる褐炭の利用に就ては一般識者の注目する處にして更に無煙炭坑長米倉淸族氏に其の調査を依囑せしが燃料としては頗る劣等なるも低溫乾溜をなし重油とコーライトに分解し重油は發動機用として販賣しコーライトは一般燃料として供給する可とすとの意見により將來計畫を進めしが唯其の經路開拓は容易の業にあらず重油のみにては採算立たず一時は立消えの狀態なりしが日米實業家は東拓に對し顧問生音波氏の負擔二百圓に對する保證をなせる關係上同社營業部長は北鮮炭田の利用に就きては斡旋せし結果遂に一千萬圓の會社計畫を見るに至りたるなりと

米陸軍大將入城

米國陸軍大將ドウッド氏一行三名は奉天より卅日午後七時入城朝鮮ホテルに投ぜり

助産婦看護婦改規

二日總督府令を以て朝鮮總督府醫院及道慈惠醫院助産婦看護婦養成規程及一般看護婦規則改正何れも即日施行の旨發布せらるゝ筈

看護婦規則取扱 制定

二日總督府訓令を以て看護婦規則取扱ひ手續制定せらるゝ筈

京畿道職員視察團

京畿道公立學校職員內地視察團三十四名は一日午後二時道廳會議室に集合し工藤知事より一場の訓示あり終つて旅中注意すべき諸般の打合せを爲したるが一行は二日午前十時南大門驛發列車にて出發する由旅程左の如し

▲五月二日南大門驛發▲三日宮島着▲四日宮島發▲五日東京着▲十一日東京發日光へ▲十二日日光發名古屋へ▲十四日名古屋發二見へ▲十五日二見發奈良へ▲十六日奈良發京都へ▲十八日京都發大阪へ▲二十二日大阪發八幡へ▲二十四日八幡發釜山へ▲二十五日午後七時五十分南大門著解散

道知事宿舍

五月二日より總督府第二會議室に於て道知事會議開會さるべく各道知事は何れも一日夜迄に入城したるが其の宿舍左の如し

▲米田忠北天眞樓▲元全南天眞樓▲藤川慶北浦尾▲飯尾平北浦尾▲篠田平南不知火▲申江原朝鮮ホテル▲金忠南山本旅館▲亥角全北巴城館▲澤田慶南朝鮮ホテル▲[illegible]咸北不知火▲李咸南原金▲朴[illegible]光化門一二二金方

橫山川口兩氏

橫山內務省參事官川口愛知縣知事の兩氏は知事會議列席の爲め來城する筈なるが川口氏は一日午後七時五十分入城せり

人事消息

▲鈴木孫彥氏(京城高等商業學校長) 四月二十九日附を以て東京、名古屋、京都、大阪、山口へ出張を命ぜらる

▲山本直太郎氏(遞信局監理課長) 遞信省に於ける遞信局長會議に列席並所管事務打合の爲東上中の所二十九日歸任

▲渡邊代議士 三十日夜入城朝鮮ホテルへ

▲亥角全北知事 一日入城巴城館へ

▲藤川慶北知事 三十日夜入城浦尾旅館へ

法人登記公告

楊口金融組合登記事項中出資ノ總口數[illegible]口出資ノ總額金八千四百七拾[illegible]圓拂込ミタル出資ノ總額[illegible]ト變更ス

右大正十一年四月二十[illegible]日登記

京城地方法院楊口出張所

法人登記公告

谷山金融組合登記事項中出資總口數[illegible]拂込ミタル出資總額[illegible]ト變更ス

右大正十一年四月二十八日登記

海州地方法院谷山出張所

商業登記公告

株式會社富國商會ハ大正十一年四月五日各株ニ付拂込ヲ完了シ各株ノ拂込金額ヲ金參拾圓ト變更シタリ

右大正十一年四月六日登記

商號取得ノ登記、商號使用者[illegible]大正十一年三月三日自己ノ使用スル商號ヲ水原郡水原面梅山里百二十三番地[illegible]ニ讓渡シ同人ハ此ヲ讓受ケ取得シタリ

京城地方法院水原支廳

法人登記公告

一、漣川金融組合(變更)出資總口數ヲ九百十七口拂込ミタル出資總額ヲ六千五百三十七圓四十六錢ト變更ス

一、麻田金融組合(變更)出資總口數ヲ九百七十五口拂込ミタル出資總額ヲ五千七百六圓七十一錢ト變更ス

右大正十一年四月二十九日登記

京城地方法院漣川出張所

法人登記公告

汶山浦金融組合登記事項變更 出資一口ノ金額[illegible] 出資ノ總口數[illegible] 拂込ミタル出資ノ總額[illegible] 監事[illegible]就任 坡州郡[illegible]面[illegible]里二百二十七番地[illegible]

右大正十一年四月二十八日登記

京城地方法院汶山出張所

▲李王職御用 ▲鐵道病院御用

模範 全乳

東亞牧場 (電話二五二番)

第一期決算報告書

自大正十年四月二十五日 至大正十一年三月三十一日

貸借對照表

借方(資産之部)	
未拂込株金	七五、〇〇〇・〇〇〇
創立費	[illegible]
什器備品	[illegible]
商品	[illegible]
假拂金	[illegible]
諸預金	[illegible]
受取手形	[illegible]
銀行預金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]
貸方(負債之部)	
株金	[illegible]
借入金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]
損益計算	
損金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]
利益金處分	
當期利益金	[illegible]
內 法定積立金	[illegible]
株主配當金(年壹割)	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
從業員賞與	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右之通リニ候也

大正十一年四月三十日

株式會社田沼商會

奉迎李王世子垠殿下

仁川本町

朝鮮信託株式會社

織元の下落!!下落

織元の投賣 最近相場の半値段

織元では不景氣になれば高値になる良品で多數製出しましたが此際今日では下落が續き止むなく原價を割り一品なり共御便宜に供します故當店の品は如何に良品が如何に安價であるか御試驗を願ひます

特製本毛セル 五拾錢 / 特製兩毛セル 五圓也 / 別製高貴織 拾貳圓也 / 絹上本銘仙 九圓也 / 紋織絹大島紬 乙七圓也 / 男夏羽織地 / 結城織 / 帶地 / 女羽二重

注文 桐生織物元賣場所

本邦創始 製圖家養成講習錄

獨習にて最新式製圖を修得し大なる製圖家として成功す詳細規則無代進呈

廿圓で專賣特許の分權が得られる

大金儲け ▲片手間にも月收三百圓以上確實

資本家の無經驗の人にも自在に特許品の販賣が出來て無も月收三百圓以上確實に儲ける獨占的事業である

西ケ原發業研究所

京日代理部の特撰品

麥藁帽とパナマ帽

▲本年最新流行の魁▼

一文字特價品

合資會社 京日代理部 京城太平通

北滿材安價提供

板材六分、八分、一寸二分板 挽角及原木 各地多數持合

哈爾賓水道街四番地 山口洋行支店

▲出張所 大連 長春

第一回生徒募集

五月十五日授業開始 大正十一年四月創設

帝國自動車學校

通信誂染

營業科目

京都染吳服悉皆 日の出紺染印袢天印入衿 染風呂敷、幕類 旗幟印入タオル

カタログ進呈

仁川花町 いづみや染工場

多數特急の御注文に應ず

華府會議の道連れて

我在支郵便局の撤廢

大打擊を蒙つた邦人十餘萬人

【大連】總きに華府會議に於て支那代表が絶叫した支那に於ける外國郵便局の撤廢は各國とも正式に承諾し十一年一月一日から撤廢することゝなつたが佛國マドリックの萬國郵便會議にも支那委員顧維鈞氏が本案を提出し米國及英佛も復び之を承諾したが種々の事情があつて遅延して居るが現下の支那郵便制度は誠に不完全で爲替貯金などの方法もないから若し愈々在外郵便局を撤廢したならば各國在留民は少からぬ不安と不便を感ずる譯である今支那本國に郵便局を有する在外郵便局數は英國十二箇所佛國十四箇所米國は上海に只の一箇所だけで獨逸は獨と十七箇所露國は三十八箇所を有してゐたが此の露國郵便局は歐洲戰亂以來何れも閉鎖してゐる而して日本は之と云ふと漢口、九江、南京、牛莊、山海關、芝罘、沙市、上海、蘇州、汕頭、天津、杭州、膠州、濟南等の二十局で而も在留の邦人十餘萬人は此の日本郵便局に依り通信の便を得てゐるのであるから之れが一朝不完全なる支那郵便局となれば少からぬ不便を招來し邦人の受くる損害は頗る大なるもので其事實は火を覩るよりも明である聞く所によれば本撤廢問題に就いては遞信省でも目下其の對策に就て考究中であるが關東廳郵便局に於ても二十六日協議會を開いて其結果を本省に具申した

鎭海行巖灣設備

【鎭海】鎭海行線路は竣工後にして二十一年度の新線路を支障なく繋留せしむるとすれば少くも大竹島附近迄の大防波堤を施さなければ商港としての價値がないのである近頃世間の噂に上つて居る石油會社の如き果して出現するとすれば水深の關係上該線の北島の尖端附近に工場を設置せむとするのだそうである鎭海鐵道の工事も起工せられたので鎭海要港部の施設如何にしても行巖灣に海陸連絡の施設設備の必要があるので今回鎭海要港部に於ては愈々第一回實施として土木部の技師二名を派遣して目下實地調査中である尚仄聞するところに依ると最初の埋築面積は約五六千坪で五六百噸級の汽船の出入に支障なき位の程度の設備をすると云ふことである

木材取引閑散

【安東縣】鴨綠江材の取引は一方支那方面殊に天津、山東行きにありては戰亂の影響にて一層不況を呈するものあるを以て同地方の木材商人は例年の通りに多數安東に入り込み來り居るに拘らず取引を躊躇して買ひ進まず且又時局は大事に到らずして終熄すべきを予想し一面此の戰局より打擊して先安なるべしとの見越より益々買ひ控への狀にあり一方内地向材は依然振はず又内地には米國材の入來多き爲め各地とも商況沈滯を極め内地輸出は復活の曙光認められず又朝鮮方面も漸く建築期に入りたるも朝鮮方面は相當需要あるも安東新義州方面より朝鮮に輸移出するもの一日三十輛乃至五十輛に達し居る由なるも其の販路の區域が狹小なり朝鮮の一隅に限られ居るを以て競爭激甚を極め木材商の利益は僅少なり右様の關係より採木公司の原木取引は甚だ振はず去る四月一日より同二十九日までに至る一ヶ月間の取引高は原木丸太を合せて七千九百六十本尺物の電柱三百七十八本此の價格三萬五千三百六十三圓二七にして金額算五萬圓內外なりと

五班制良成績

【大連】大連警察署五班制度は四月一日から之を實施し從來の一派出所六人の巡査を五人に減じ一名は巡査部長を配置し部下警官を監督すると共に之が指導者として管内一般の警察事項を實施するを以て掌らしむるもので實施後着々其成績を擧げつゝある該制度は歐米先進國の警察法に則るもので吾國としては嚆矢の試みで要するに目的は人員を少くして能率を增進するにある

新義州建築界旺盛

【新義州】東拓出張所に就て聞く處によれば昨年中同出張所の手により土地及建築資本金として貸出したるもの四十五萬圓戸數の新築せられしもの約六十戸に達したるが本年も既に建築期に入りたる爲め土地建築資金の需用を喚起し本年一月より四月中旬までの貸出し約十萬圓に達したるが今後建築界は稍活躍を極むべく東拓の貸出しは或は六十萬圓に達すべし斯の如く建築界の旺盛なるは來る大正十二年度末を期して安東縣の移轉し來たる爲め新義州市街の發展を見越し日鮮人の移住し來る者頗る多く隨つて住宅不足を稱ふる聲するもの多き爲めなるが今後大正十二年度までの新築民家は約四百五十戸乃至五十五戸を算すべし隨つて地價も非常に昂騰し新義州の一等地と稱せらるゝ處は坪當り百二十圓位を唱へ場末の四五等に於てさへ坪二十圓を稱する程なるも當分敷地の撤底に窮するが如き事は絕對になかるべしと

福島會頭辭意を洩す

早くも取沙汰される後任問題

話柄の絶間なき所謂大平壤

【平壤】目下東上中の平壤商業會議所會頭福島莊平氏に對し一部より不信任案提出せらるゝやうだが假令不信任案の提出されざるまでも氏の四圍の狀況から推測して永く會頭たり能はざる事情があり既に東上前近親の二三に對し一身上會頭を辭任する方得策であると洩らし又氏の將來を思ふ人々も亦同氏を活かすべき此の際總てを赤裸々に投げ出す方得策であると忠告を呈してゐるが又一部には此の際福島氏が總てを投げ出すに於ては自己の信用に拘るとて何んとかして救濟策を講じ、東京に於て若しそれが成功せば何も今總てを投げ出す必要が無いと頗りに奔走してゐる。併しこれは品格の問題に過ぎまいと觀測する向も多い福島氏が辭意を洩らしたるものは確實で、四圍の事情から推して氏の活路があるから、此の結果後任の問題として現在の會頭補缺として一部には既に候補者の噂も出て居るでもあらうか現在の福島派は田中派は重に入る〳〵と會頭の辭表撤出を見れば會頭補缺の顏觸は遲くも六月中に實施せらるゝであらうと。

平南蠶業狀況

寒傷の害尠し

【平壤】平南蠶業狀況を聞くに掃立枚數四萬三四千枚と豫想され掃立時期は五月十二日頃より十五六日頃可なるべく桑は上作の見込にして發芽は例年よりも四五日早い方である蠶種は又昔減し交雜種増加するようである蠶病の害を受くることあるも昨年の夏蠶の飼育少かりしと一般當業者が蠶種の消毒に注意を拂ふに至つた結果本年は寒傷の害を受けた地方は比較的少き見込であると

大連火災海上保險設立認可

【大連】前三井物産會社大連支店保險部主任山田氏等の發起計畫になりし資本金二百萬圓の大連火災海上保險會社は滿鐵の出資に依つて多き關係上其後滿鐵と折衝中なりしが最近に至り早川社長及び當該官憲の諒解を得たるを以て愈正式に關東廳に會社設立認可申請中の處士政事務總長も臨花したれば不日正式に認可せらるゝ段取となれる由而して右會社と類似計畫の下に資本金五百萬圓にて設立認可申請中なりし日華火災保險會社は不認可に決したり

南川木炭の改良

【南川】黃海道沿線南川附近木炭は品質の良好と產額の多なるを以て相當需價を博し居りたるが近來其の一定せざる爲め一時需價失墜し居たが今度當局の肝煎にて南川物產木炭組合組織され去る二十一日より檢査を開始し漸次改善されつゝありこれにより移出の木炭は品質に於て濃に於て相當面目を改むべく今年末迄には必ず信用を得べく價格を擧げ得やう

遠海漁船來る

【大連】大分縣姬島組は例年四五月の候となれば遠く遼海に出漁し來りしが本年も四人乘の漁船二十雙數日前漁港に假根據地となし昨日は親子方面で鰮漁業に從事中なるが五月初旬よりは大連近海一帶に亘りて鰮漁業に從事する筈なり

競馬場と特許權

【大連】關東州競馬令が勅令を以て小範頭までに發布せらるべき旣定の事實なるが競馬場の位置と競馬特許權を何人に附與せらるべきかは頗る興味ある問題である其の特許權に對しては昨年以來關東廳に許可を申請して居る三十有餘の法人組織又は會社的のものは此際全部却下し新に指定せる法人組織の團體に特許權を附與するらしいが馬場の設備費等に百萬餘圓を要するので法人組織的のものでは資金調達如何との懸念があり又三十有餘の出願者に對する方策もあれば結局法人組織附屬の會社設立を見るならんと觀測せられて居る

鴨綠江畔より

安東支局　一記者

◇滿日の花見日和で鎭江山は既四五日の間と云ふものは花見客で大に賑やかであるが今年の花は陽氣の加減で約一週間方早く咲いたので見ブラの人出が泡喰つた形で騷しい感がある

◇紅燈緑酒の巷に笑ふて譲ふて又一種には涙をも少しては流す例の美人連の公休日は去る十八日を皮切りとして實施せられた、妓共達に訊はすると左程有難いものではなかつたと云ふ、公休日でも客のある時は面白くないさうな、泣きたい時は勝手に泣いた方が好い、規則づくめで縛られて遊んでもアキヤヘンと語つて居るとかが、安東各料理店人員の公休日が兎角問題となるなんかは甚だ宜しくない、行政委員も衛生委員も六篤の處で脈が出來なくなつた、一寸醜態、オイお札を掛けて居て、公休日と云ふ便ひとかで、話は長くなるとズボラになるのが日本人の癖で已むを得ぬ

次第だが、四月までは十五日であつたのを五月からは一日と改め大に賑行する相な、犬は取ひ切つて十八日としたらいかゞて御座る

◇滿鐵地方事務所、民團役所、領事館、採木公司の主催に係る有力中流民團人の慰地觀光團は一昨年二十五日歸安したが、幹事長の澤田民團長の努力に依ると領長の御意に叶つた相で御機嫌もよい様であつた、唯最後のジヤパンホテル丈けはあまり感心しなかつたと語つて居た、先づ以て一大成功であつたと云はれね

◇臭い問題の糞尿仕末問題は今に解決がつかぬらしい、昨年なんかも中川醫院長の手で何とかかんとか胡麻化したものだが、それが臭い問題となるなんかは甚だ宜しくない、行政委員も衛生委員も六篤い問題に付けるがよからふ、但中川醫院長を社長として安東糞尿株式會社でも創立したらどんなものだらうか

◇安東には組合銀行が出來、銀行集會所が出來たが、其一部の人々は現在の安東商業會議所に慊焉たらず商業會議所を脫退して我々組合銀行の手で一の調査機關を設置したら好からうと云ふ樣な問題が起つて居る、各銀行の負擔して居る經費を全部傾つたら經濟、金融其の他に今少し活溌に地の林料を蒐集する事が出來るだらうけれども商業會議所を見殺しにするのは少し可哀相である

大同江畔より

Ｘ　Ｙ　生

◇目下東上中の福島平商議會頭は其出發の前日近親の人々に對し會頭の辭意を漏し、近親の人々も此際總てを投げ出す方得策の策ありと勸告したさうである、高木六法院から議長不信任案を提出されずとも、四圍の事情から福島君は永く會頭の椅子に止まることは出來ない運命にある、遂に同情に堪へない

◇財界破綻の結果、福島君の經營する商業會議所は大打撃を受け目下閉業狀態にある、福島君は總てを投げ出して擔土重來を企てたやうであるが之を阻止したのは大同銀行の龍山顧問だといふ說もある。大銀株主總會の席上龍山君が何と說明するか此一箇物を見物を退屈させまい

◇若し果して福島君が商議會頭を辭するとすれば、會頭補缺選擧は猛烈に行はれるであらう。古莊問題を再燃させ會頭候補選擧を行ふと云ふ裡面には恐ろしい戰が含まれてあることを忘れてはならない

◇高等普通學校長田中要、岩淵、新聞記者の訪問に際し東三郎退した上人づての訪問は杏醜とはざく。これはデモクラチツクのハイカラだつたと申す田中要の如きは大同江が流れてゐるを知らないのであら

り賑り時候の故か少々逆上し氣味で二十年前山形中學で英語を擔任して居つた頃は遠慮度す可からず

清津水道の水質不良

【清津】清津水道は非難の聲囂々たるが、清津警察署にては明治町某藥舖にて施したる試料に依り衛生課の技術にかゝる試料に就き水質檢査を行ひたるが其の結果によると浮游性固形物（泥土等）は無色透明無味無臭の中性で

一、アンモニヤ臭反應ナシ

二、亞硝酸鹽　反應ナシ

三、硝酸鹽　微量

四、鹽化物　微量

以上の成績に依り本水は飲料に適すとのことなるも有機物の腐敗せる惡臭を放つ
硝酸鹽の沈澱物有り低温にて

一、アンモニア鹽　稍多量

二、亞硝酸鹽　微量

三、硝酸鹽　認メズ

四、鹽化物　多量

以上

以上の成績に依り本水は飲料に適せず右につき府當局水道課にては高所に於ては鐵管汚水の流出は當然の現象で山の手邊はお氣の毒だが一定時汚水を放出して後の清澄水を使用してほしいと云ふてゐる

滿鐵大運動會

五月七日擧行

【大連】滿鐵春季運動會は例年五月の第一日曜日を以て擧催せらるゝ規定で今年は五月七日に例年の如く西公園運動場に於て種々の競技が行はれる筈である元來滿洲の春は梅桃櫻が一時に急激に開花して昨今は既に滿開の花見季節であり引續き新緑の候に突然して直と初夏の氣候となり所謂春暖の好季節が至つて短い故に花見と山登りとの時期が一時に迫つて來る譯であるから丁度五月初旬の運動會開會時は久しき間の冬籠りから一足飛びに躍進の新夏季節に入るもので市中の老若男女の好

金川の運動會

【金川】京義線金郊學校組合運動會は二十九日午前十時より金川小學校々庭で催された金川在留民の年中行事とて各戸殆ど業を休み酒肴を携へて見物に來り學校生徒の競技組合員の大弓競技等あり非常な盛況であつた

安東の招魂祭

【安東縣】安東在郷軍人分會の主催にかゝる春季招魂祭は例年の如く四月三十日午前九時半より鎭江山上表忠碑前に於て神佛兩式にて執行軍隊、官民分隊、領務署、小學校、普通學校等の團體參拜の外多數官民有志の參拜あり非常の盛儀なりし

平壤府廳大運動會

附十年勤續備員表彰式

【平壤】平壤府廳員大運動會は既報の通り三十日山手町公立高等小學校運動場に於て開催、五年以上より十年勤續の備員を表彰したその人々は佐々木辰藏、濱邊千吉、武島利一、竹隣夫藏、高木千代二、呂應成、北崎俊、劉曦瑞、金七星、成嘉興、孔致殷、李吉先、金鍾淳、金義基、白昌俊、金鍾淵、金元鎬、金鍾綱、林鎭錫、金舜玄、金龍國、蔡錫著、朴鼎淑、文吉元、崔啓敎、林在龍、李昌、尹成萬氏等で斯くて表彰式後競技に移り各種五十七回あり觀客場内に溢れ盛大を極めた尚當局者は當日を利用し稅金納入、防水等に對する水の節約宣傳等を鳴物囃子入等で賑々しく行つた

滿鐵大運動會見役員

【大連】滿鐵の春季陸上運動大會は豫報の如く愈五月七日擧行せらるゝに付對抗各課所選手練習も白熱的になつて來た役員は會長に早川社長委員に大藏理事、田邊、竹中、遠藤各參事、向井坊、山西、竹上、名越の各課長及課長代理を推し陸上競技

北鮮の

大雨

春先には珍しい

【淸津】北鮮は比較的降雨少き所なるが二十四日來の大雨は珍しく稀先の雨は〇七ミリ位なものであるが二十四日午前六時半から午後六時迄の淸津燈臺の測量によると五十五ミリの多きに上つてゐる

赤十字總會參列者

鐵道及大阪商船の割引

【大連】第三十回日本赤十字社總會は五月上旬東京で開會せらるゝにつき參列者の便利を圖る爲め滿鐵では總會出席者に割引をすることになつた右は總會々期日十日より三日迄發賣するもので若し釜山經由の場合に在つては滿鐵々道省線間聯絡割引往復乘車券へ通用期間二ヶ月）鐵路等各線二割引大阪商船大連航路經由の方は通用二ヶ月で普通運賃の二割引であると

青島視察團歸る

仁川商業會議所主催の靑島大連視察團は歸途北京或は奉天方面等の視察希望者もあり大連に於て夫等一行と別れたるもの〻外は卄九日午後六時入港の江原丸にて無事歸任せり（仁川）

昌原郡内地視察團

【馬山】昌原郡主催の內地視察團は各面長其の他一行二十七名は水戸庶務課長北村勸業課長等に引率せられ卄

奉天高女來安

奉天高等女學校生徒約八十名は職員數名に引率せられ三十日午後四時五十分着列車にて來安一泊の上翌日市内各所を參觀して一日午後三時五十分發列車にて五龍背溫泉に向ひたり（安東縣）

南鐵沿線視察歸馬

【馬山】本月二十三日馬山を出發し鐵道沿線観察の爲め南鮮、京城、北鮮等の沿線觀光團一行二十三名は何れも元氣旺盛二十八日午前七時無事馬山に歸着した

群山金融總會

群山金融組合は第四回定時總會を二十八日午後四時から公會堂で開催した議案は一大正十年度事業報告書、財產目錄、貸借對照表、剰餘金處分案並に監事の意見書に對する承認の件二定款一部變更の件三理事任期滿了に付改選の件等で以上各案件を附議決定した從來理事は米穀組合理事谷垣氏が兼任して居たのを任期滿了改選の結果現組合事務主任藤田氏を專任理事に選舉して總會を終り出席組合員の慰勞宴を張つた（群山）

銀行會社

南川金融組合總會

南川金融組合にては第三回定期總會を開き大正十年度の決算承認役員手當監事の監査報告米質の講話等より總て理事の意見を容れ一萬千里に發了し招宴を開いた當年度の納征金は十七百四十二圓創業日淺き成績としては頗る良好の結果である

地方人事

▲金田宮內書記官　二十九日平壤各所巡視三十日發滿州へ（平壤）

▲非川啟炳氏（平南勸業課長）　東上中の處此程歸任（平壤）

▲岸本正雄氏（關東廳警務局長）　朝鮮各都市視察の處二十九日午前七時著通同七時四十分發歸任（大連）

▲篠原英太郎氏（朝鮮總督府事務官）　卄九日入港の海天丸にて靑島より來連（大連）

謹告

記者　田山贊平

今回元山支局長鹽谷鬼子四郎本社勤務を命じ候に就ては後任として田山贊平を派遣致候に付前任者同樣御引立被下度此段謹告致し候也

五月一日　京城日報社

小生儀今回經濟部長として本社勤務を命ぜられ赴任致し候に就ては元山在勤中公私共多大の御懇篤を蒙り奉深謝候乍略儀以紙上御挨拶申上候

五月一日　京城日報社編輯局　鹽谷鬼子四郎

北鮮有志並に愛讀者各位

夜明前【20】

室津鯨太郎

守田かつえ畫

湘南閑居（五）

『あゝ、癒やすつかり忘れて居ましたね、夏子さんは何うしたの』

老人の言葉で始めて氣が付いたやうに翠子は老女中を顧みた、お殿も思ひ出したやうに。

『はい、唯今連れて參ります』

と立つて行つたが、間もなく北處へお夏を連て歸つて來た、萌をお下げにして、紅入銘仙の袂の長い着物は見違へるやうに可憐に見えた、老人も流石に一寸驚いたやうな眼をしたが、直淚に潤ませて終つた。

『お夏、お前に苦勞をさせて濟まなかつたなあ、之も皆御父さんが惡いんだ』

と、懷かしさうに其手を取つたが、父親に翠子の方を向いて言つた。

『琅環、私は罪の深い者はございません、ですから私はどんな悶でも受ける覺悟でをりますけれど、こんな孫にまで苦勞をさせるかと思ひますと、自分の罪がつくづく恐ろしくなつて參ります、私も七十五となつて參ります、けれどもそれは若い時に苦勞をした報ひだと思つて何とも思つて居りません、もつともつと苦しむやうな事があるだらうと思つて居ります、けれども孫には何の罪咎もございません、それに苦勞させてみるのかと思ひますと胸が搔きむしられるやうな心地が致します』

老人は幾分激昂氣味に言つてわざと聲高く笑つて見せた、翠子は琅環の愧悔を充分見て取つた、如何に笑顔をして見せても、隱し切れない苦悶は其顏色にも態にも現はれて居るのを見逃さなかつた。

『夏子さんの今まで居ました小梅の家は御親戚ですか』

『いゝえ、琅環あれは何でもありません、向島で醫者家をして居りますせん、私の娘が世話になりました主人でございます、其頃はあのお松といふ女も松子と言つて醫者をして居まして、大變景氣が好かつたものですから、此のお夏も娘分として二百圓ばかりの金の抵當にやつたのでございます。此のお話を致しますには、私の下らない身の上話から始めなければなりませんですが、琅環は聞き下さいますでせうか』

『ええ、何でも聞かせて下さいな』

『左樣でございますか』と琅環は又一寸努めて笑顏をして見せて『琅環は手前は二十位の時から床屋が家業でございます。自分で申しますのは變なものでございますけれど、若い時は之で大概の者に仕事で負けるやうな事はありませんでした、二十何年の間、淺草の床屋の取締とか總代とかをやつて參りました、弟子ばかりでも何千人とございます、けれども斯う年を取つてはからつきし意氣地がございません、男の子が六人と女の子が四人ございましたんですけれど、男の子は相當の年齡になると、ロリ〳〵と死んで了ひます、此のお夏は總領の子の娘でございまして之の父親は仕事にかけては我子ながら名人でした、けれども打つ飲むといふ惡い病がありまして三十一の時に死にました、其嫁を二番目の件と夫婦にさせましたが、それも間もなく肺病で死んで終ひました、私も隨分人に知られた氣の勝つた男ではございましたけれど、六人の男の子に死なれて終つた時は、もうすつかり悄氣て終ひました、好く世間の人が、度胸も根も盡きたと申しますのは、丁度私のその時の心持ちのやうなものだらうと思ひました。それが何れも永い間患らつて死ぬるのでございますから堪りません三番目の娘を醫者に出しましたのがたつた二百圓の金の爲めでございますそれが次第〳〵に借金が積つて終ひまして、今ぢや千四百圓といふ借金になつて終ひました、こんな事をお耳に入れて誠に恐れ入りますが、其借金も少しは倅の藥代や入院料になつたのでございます、此孫の二百圓も實は二番目の娘の跡に店を出させたいばかりで借りましたのでございます』

と琅環はお夏の方を指して言つた

短歌

尾上柴舟選

課題『鳥』『作作』

◇あかときの彼の雑林の霧間より生れて出でぬかさゝぎの群　水野京子（平壤）

◇おしろい草（水登浦）きら〳〵と麥に流るゝ陽の光雲雀高く高く揚れり　春木信夫（仁川）

◇朝の陽のうらゝに照れば花椿目白來鳴けど落ち著かなくに木肌みなあらはに搖れて光りゐる湖の小徑に鳥啼くきこゆ

川柳

井上劍花坊選

溫泉

○京城　流泉　溫泉を張り替へさせて春を待ち

○京城　潤平　溫泉は一つ枕を二人宛

○大邱　黒ン坊　溫泉の新の代で酒を飲み

○永登浦　阿蘭　借家人先づ溫泉の有無を聞ひ

○淸道　不知坊　溫泉の煙地を崩ふ雨模樣

電話

○栽寧　與保　電話が掛つて小使を一人減し

○忠北堤川　仙岳　架設した當座電話へ主人が出

○市內若草町　狂花　交換手逢引の場所知つてゐる

（賞一圓）平南价川郡价川鑛山　中垣天香

天　朝風や嘲りこぼす山の襞

地　平北楚山　揺菜　嘲か人か遠く見分けず風光る

同　忠北淸州　長谷川鬼杭　心何時か嘲りにある散見かな

人　龍山大島町四〇　藤野今千代　山腹に落つる松子や風光る

同　龍山大島町四〇　藤野今千代　枝の雀地へ地の雀枝へ風光る

○京城　有年　光風や浮標の小搖らぐ港口

○京城　寒英　國を分つ大河はてなし風光る

大正川柳

劍花坊大和尚の機關雜誌『大正川柳』を好まるゝ人、川柳を作らんとせらるゝ人々に紹介する同誌は大正元年八月の創刊であつて同十年記念號を發行（百九號に當る）して以來月を逐うて其の面目を革めてゐる月刊十五日發行一部四十錢、半年二圓卅錢一ヶ年四圓三十錢（東京芝區愛宕下町三ノ三柳樽寺）

俳句

（本社編輯局選）

秀逸

○南川　芳子　嘲りや師の硯を雨け舟ぶる

○龍山　小黒　嘲りや赤紙貼りし瓦煉瓦

○京城　紅具　嘲りや洗ひ清めし綸皿

○龍山　春女　嘲りや正午を滲乳の數村

○仁川　絹員　嘲りや聞えに步りく裏迎

○龍山　臥牛　落陽浴びて嘲る森の赤きこと

○同　今千代　嘲りや廟に赤きは何の花

○大田　千代　嘲りや日和癖りを月にまで

同　日影濃き似か天氣や風光る

嘲りや小首傾くる籠の鳥

短歌募集

題『海』『雲』
選者　尾上柴舟先生
切　五月十五日
賞金　天位金壹圓
注意　各聞知紙五首以內用紙、葉書、宛名京城日報社文藝係

◇入陽は悲しかりけり　吉井淡路（龍山）
夕暮の大櫻に雀群れ啼きて春の鳥はみな塒にかへり山峽の小村さみしく暮そめにけり
枯草の丘にたゝずみ兵營の上を啼きゆく鳥を淋しむ

◇松永　案秋（龍山）
夕ちかき森の奥處に啄木鳥か木をつゝきをり淋しきその音

土曜會句集

（十一、四、二三）

○大邱　寸野坊
聞いてからどこへ掛けますちがひます

○忠南公州　千昀
愛婦の居か見えぬ電話口

題『落角』

○落角見ろや古留の二月堂　棡雅

○ひよつこりと顏出す鹿や角落ちし　籾仙

○角落ちし鹿遊ぶ籠ひめ大島田　愛風

○新發意の念珠淋しや落角天　兀樂

○角落ちし鹿にや鳴ける月の夜　不知火

○奈良土產落角に添へたる落角　樣子

○柵越しに守衞の拾ふ落角耳

○落角狩りの獲物は外に鹿の耳　乘

○落角振り返り〳〵鹿去りぬ　籾仙

○鹿の角落す椿の花去りぬ　籾

○角落ちて春を振向く小鹿かな

新刊紹介

古今名家一覽　二百卅九年間の年表と古今五百名家の人名とを掲げ試に年表につき元治元年の一欄を見れば栖鳳、兩堂、芳仙、兩山の諸氏此年を以て生れ黎山、光平、國臣、通武、半香等の名家又此年を以て歿したる事、歲は甲子にして支那の同治三年に當り大正十一年より逆算五十九年前たる事を知り得べく更にいろは別に就て玉堂（き部）を見れば姓は川合、帝國美術院會員にして明治六年に生れたる北宗畫家（寫生）たること等を知り得べく便利重寶なる骨董鑑賞家の絶好參考書なり（定價一部廿錢大阪日本橋一丁目大日本美術株式會社）

▲おときの世界（五月號）世界各國の童話や創作童話少年少女小說等を滿載して居る、卅錢東京神田區旅籠町一の廿三文光堂

▲世界少年（五月號）科學歷史など を趣味的に說明した記事や少年小說笑話等內容豐富、卅錢東京市麴町區山元町一の三新光社

▲石油時報（四月號）油界時言、船舶と石油燃料、魚油より石油製造その他、卅五錢東京市麻布區笄町六三四其社

▲獨逸語青年（四月號）獨乙語研究者の好伴侶、卅五錢東京市本鄕區駒込町三の三八其社

▲時事評論（十七の二）華府會議の價値、元號論その他、十五錢東京市神田區小川町一〇其社

▲盆栽（二の四）盆栽道の獎勵と發展のため刊行する雜誌、五十錢東京市淺草區新谷町一の四其社

▲ジヤパンタイムス學生號（一七號）二十五錢東京市麴町區內幸町一の四其社

▲二十三日の日曜日午後二時過ぎ竹園町で內地人と朝鮮人が賭博の爲に喧嘩したが毆打され蹴られて半死の狀態になつてゐたのを通り合せた數名の內地人が間に救ひ入れて經つた原因は何れ花見酒か何かで大した事はあるまいが當日の如き人出の多い場合は警察の方でも臨時巡査を配置し保安に任ずることにされたいものだ（通行人）

▲寄宿舍の經營者よ同館をユニバーサル商會として再び石田旭花君を呼戻し藤花劇場團等と共に靜說させたならばどんなにかキネマファンを狂せしめるであらう是非同館の改造を望む（京城劇愛好家）▲學校組合員が學校を通して所望する一人として將た子女を託する一人として元町校音樂會の反省を促す（鈴木生）▲近頭パゴダ公園の裏門が閉されてある爲め通行者は甚しく不便を感じてゐる（困る生）▲高等女學校の方に適はしい相當報酬を得る仕事があります希望の方には臨會次第委しくお知らせします（社內ケイ生）

安全第一のかぜねつ藥

蛇印アンチピリン丸

かぜを治し　ねつを解き　疼痛を鎭める

■主効
◈かぜ、ねつ◈はしか◈はやりかぜ◈オコリ（マラリヤ熱）◈リウマチス◈頭痛其他熱病一切及熱の爲め疼痛ある諸症に特效あり
藥價二十錢より各種

滿七歲以下のコドモのかぜ、ねつ、には小兒專門解熱新藥

オイシン

を服用するに限る
價二十錢、三十錢、五十錢、一圓
全國各藥店に販賣す

本舗　大阪　東京　丹平商會藥房

探檢小說 七ッ嶋 (一)

小林紫郎

三月の末であつた。

『居るかね』

と言つて裏木戸を開けて入つて來たのは隣の青木少年であつた。

『あ、居るよ。來たまへ』

縁側から首を出したのは高尾少年であつた。高尾少年は一冊の本を持つてゐた。

『勉強?』

『ぢやないよ』

『何を讀んでるの?』

『面白い本だがね。七つ島のことが書いてあるから讀んで見たのだ』

『何ふの七つ島?』

『さうだ。まあ上がりたまへ』

高尾少年は青木少年を自分の居間へ案內して、

『七つ島に梅の長者が寶を埋めてあると書いてあるよ』

『梅の長者はこの村にゐた昔の長者だね』

『さうだよ』

『面白い傳說だね』

『この本に載つてゐて、この村の人はそんな傳說を知つてるものがないんだから不思議ぢやないか』

『僕のお祖父さんもそんな話をしたことはないよ』

『きつと知らないんだよ』

『どんな寶を埋めてあるんだらう』

『それは分らない。まあ讀んで見たまへ』

と高尾少年は傳說集を青木少年に手渡しした。青木少年は開いてある頁を一息に讀んで、

『寶を埋めたところへ梅の木を植えたと書いてあるぢやないか』

『さう書いてあるよ』

『七つ島のどの島だらうね』

『それが分らない』

『一番探檢に行つて見るかね』

『僕もさう思つてゐるところだよ』

『ぢや行つて見よう。日に一つづゝ探して七日で七つ島の探檢が濟むわけだ』

青木少年と高尾少年とはその日七つ島探檢の約束をして、翌日二人は一艘の小舟に乘つて七つ島の探檢に取りかゝつた。

七つ島は二人の村から一里離れた海上に浮かんでゐる七つの小島である。三つの島には人家が二三軒づゝあつて漁業をいとなんでゐた。あとの四つの島は無人島であつた。七つ島は七つの島の總稱で一の島、二の島、三の島、四の島、五の島、六の島、七の島と一つ〳〵に名があつた。

二人の少年は先づ一の島から探檢をはじめた。人家のある島は四の島、五の島、六の島の三つであつた。

一の島に上陸した二少年は梅の木を探して歩いた。一の島には一本も梅の木はなかつた。

『梅の木がないから駄目だ。二の島へ渡つて見よう』

船を二の島に漕寄せて、先づ梅の木を探したが、島の眞中の小高い處に梅の木が一本生えてゐた。

『こゝかも知れない。根元を掘つて見ようか』

『ウン、掘つて見よう』

と二人の少年は汗みどろになりながら梅の木の根元を三尺ばかり掘り下げた。

『大きな壺が出れば好いね。中には金貨ザック、ザック、さう來ると萬歳だがね』

『何だかあるよ。カタリ、それ、音がした。石だ平たい石だ』

『きつと石の箱に掘り當てたのかも知れない』

果して二人の少年は石の箱に掘り當てた。

『石の箱だ。萬歳〳〵』

と高尾少年は穴の中に飛び入つて石の箱の蓋を開いた。

そして、アッと叫んだ。石の箱の中には何が入つてゐたであらう?

夏に多い眼病の話

硼酸で洗ふのは考へもの 近眼の婦人は眼鏡を用ゐぬと產後盲目になる事がある

春から夏にかけてほこりがたつてとかく腹黠の結膜炎に罹りやすいのです。從つてトラホーム、流行眼などには注意せねばなりませんこれらの眼病は患者のメヤニからよく傳染するものですから、電車の吊皮や多人數に觸れたものにさわつた時は歸宅してよく手を洗ふことが必要で

外出 の際手袋をはめることもよろしいが小學校の兒童は特に爪をよく切つて置くことが一つの豫防になります。もし一家にかやうな患者ができた場合は洗面器や手拭などを別にして豫防することを忘れてはなりません。また充血してメヤニなどがたまつた時に從來素人の方は直ぐホーサンで洗ふ習慣がありますこれはよいやうで實は惡い、なぜかと申せば

普通 の結膜炎ならばそれでよいやうなものゝまだ黑眼のふちにたゞれが出來たり或は黑玉、その他眼の內部の病氣があつた場合はホーサンで患部を冷しますとかへつて病勢を募らすものであります、だから眼が赤くなつたり不快な感じが起つたらすぐ眼科の專門醫に診察して貰ふことが良策ですそれが少し手遲れになりますと、取返しのつかぬ結果を見ます

近眼 は多くは遺傳性のものでありますが眼に近い仕事をすることによつて病的になることを助長させます、もし近眼になつた時は早速專門の醫者に相談して正確な眼鏡の選擇にとりかゝりそしてかけたら片時も手離さぬやうにしなければなりません、昔から眼鏡をかけると度が增すといつてゐますがそれは誤つた考へでかけなければかへつて近眼の度が進むのであります又日本の

婦人 は眼鏡をかけることを大變ハイカラがするやうに思ひ或はほんとうに眼の惡い婦人が眼鏡をかけてゐるのを見て何かしら氣障な感を起したりする人もあります、それで眼が惡いにもかゝはらず嫌つてかけようとしない、これは大變惡い風習で、近眼の婦人が結婚後若い時から眼鏡をかけてゐなかつたゝめにそのお產する每に近眼の度がだん〳〵すゝみ遂には

盲目 同樣になる人が多くございますから注意せねばなりません、近眼婦人は自ら進んで眼鏡をかけることをおすゝめします、眼鏡の効力を充分發揮させる爲には眼鏡が自分の眼に適合するやう丸瞳の人でも長瞳の人でも眼鏡の中心と黑眼の中心が一致するやうに作らねばなりません勿論その人の眼の高さ低さによつて兩眼の距離も違ひますから一概には申されませんが眼鏡屋に行つてすぐこれはよく見えるからとて買ふのはいけません

近頃 流行してゐるベッコウ緣は眼鏡が一文字に加工してありますから眼の爲には感心したものではありません、神經衰弱と眼との關係について或る人はやかましくいつてみますが、神經衰弱そのものが眼からのみ來る場合は殆どないといつてよろしい(醫學士高木六郎氏談)

白熱的好評を博した 讀者慰安活動寫眞

今二日から五日間 晝夜に亘り府內で公開

本社及び每日申報社の讀者慰安會巡回活動寫眞は四月十五日釜山で上映して以來到る處に於て白熱的の好評を博した今回の活動寫眞は第一回よりも一層優秀なフヰルムを蒐めたので愈々讀者の期待に背くものでない事を確信して居たが果して正に此の確信以上で各地とも全く豫想外の盛況を呈したのは兩社の最も滿足として且つ誇りとする所である右一行は其の後豫定の通り南鮮各地の巡回を終り一日夜京城に歸着したそして二日から六日まで五日間府內讀者の爲めに公開する筈だが映畫は本社に於て脚色した純倉庫愛の極み全五卷其の他平和の寶源、同光榮及皇太子殿下東京御着の光景を始め滑稽、活劇、滑稽もの等數種で何れも興趣と情緻に富むものゝみである殊に『愛の極み』は內地人の青年が鮮人の乙女の間に純愛な戀を骨子として內鮮人の美しい親和と花の如き鮮女の乙女の一生に於て其の運命を描いたもので仁川海水浴場に於ける鮮人の戀家が乙女の危難を救ふ場面と二人の男女が結合するまで殆と息を吐く暇もないほど興味と暗示とに富んだフヰルムである京城に於ける映寫日割は

二日(晝)京劇(夜)公會堂
三日(晝)京劇(夜)公會堂
四日(晝)京劇(夜)公會堂
五日 晝夜二回 團成社
六日 晝夜二回 京龍館

であるが夜は非常に混雜する見込であるから成る可く晝間を選ばれる方が好い

愛婦幼稚園開園式

齋藤總督夫人も臨場して 新入園兒に菓子を贈與

愛國婦人會朝鮮本部が社會事業の一端として計畫した內鮮兒童合同の幼稚園の開園式は五月一日午後十時明治町の園舍に於て賑々しく擧行された來賓には齋藤總督夫人外、赤池局長、柴田、西村、時永、青木、京口、佐々木、時實、野々村、中村、佐藤各課長、矢島、松村各課長臨席の諸役員及び各道知事、市內公立小學校、普通學校長、吉松府尹本府相尾各役員等が列席した八十七名の內上に盛大に擧行された八十七名の內鮮園兒は笑したゝるばかりの膝の遊戲、花と萬國々旗とを交叉した遊戲室に集まり當日の式の次第によりまづ代の唱歌をうたひ水野本部長代理赤池夫人の式辭、大橋主幹の幼稚園設立趣旨報告の後齋藤總督夫人の祝辭及び工藤京畿道知事、京城愛婦支部長工藤夫人、京畿道參與官金潤晶夫人等の祝詞引續き園長代理鈴木保姆の挨拶金子正潔氏の保護者總代の挨拶があつて十一時閉式したが八十七名の園兒には特に齋藤總督夫人より一包づゝの菓子の贈與があり喜びにみちて思ひ〳〵に歸路についた

花祭

府內若草町曹洞宗別院では來る四日(木曜日)が恰も舊曆四月八日に相當するので釋迦降誕會の花祭を執行する筈にて一昨日より紀念館及び紀念花を飾觀してゐるが此盛會は慈善救濟事業に當て尙當日は講話並に餘興數番あり一般の參拜者には甘茶及び菓子の接待を爲す由

友禪陳列即賣會

本社代理部丸三呉服店合同友仙モスリン陳列即賣會は既報の如く一日午前九時から本社來青閣樓上に開催した、內地の友禪織元から直接取引の品で新柄多く夏物などは殆ど戰爭前の値段で市價より二三割は確に安く開館時刻から續々押し寄せる有樣で非常な盛況を呈した尙本會は三日迄每日午前九時から開催する

髮に現れた女の個性

處女と主婦の髮が割然と違ひ 髮容が大膽になつた

日本の婦人の髮容が近頃著しく個性を發揮するやうになつて來た無雜作に束ねられた束髮をよく注意して見ると實にそれが明かに感じられる殊に處女の髮とマダムの髮が

割然 と違つて來やつとして居るのも新しい現象である、分け前髮もいつか昔の遺物に屬して近來の女學生は前髮は出だしいいたに ならぬ程度にふつくり出し殆と流行して居る一體に從來の日本婦人が髮の毛それ自身を美しく見せやうとする爲めに髮の梳き方も髮の造り方も全く萬人一樣に好く映れるのを誇りとした時代も遠く過ぎ去つて近頃の新しい婦人は

毛筋 の亂れも多少の綾もさして意にせずに只管顏面と若くは姿全體との調和を主とするやうになつて來たのは髮容變遷史にも

大切

に惜んだ今までの日本の婦人には思ひ切つて大膽な好みと云つて宜い耳を隱した結びかたは丈の高い顏の長い細面の人にのみ似合ふ髮であるに係らずハイカラ向にはもはや珍しくないまでのも一筋の毛すら

臨月腹の白蓮さん

戀の結晶の處分に惱む 前例のない華族の私生兒

贏み得た一代の榮譽は餘りに短かつたがあらゆる放縱と虛榮の天地に於て時は紅雀のやうに或時は鵠のやうな囀りを續けて居た頃は筑紫女王の名を恣にして不倫の戀の果を叫んだ

歌反古 さへ洛陽の紙價を高めた事も夢の如き今は醒めて見ればそこには『罪』の結晶と苦悶する見憎い戀の殘骸を横たへてあたら若き女の一生を葬られねばならない元の白蓮夫人柳原燁子さんが臨月の身重に昨今は一府の婦人に煩悶として云ふに云はれぬ人の親としての新しい惱みと迷つてゐるがお腹の胤が誰のにしても華族さんの

私生兒 はまだ前例が無いさうであるからど んな形式の屆になるやらと宮內省あたりで心配してゐる者もあるが小石川小日向臺町の田中舍身居士に此の話を持ち込むと『俺しも聞いて驚いてゐるんぢやが今は柳原家に復籍してゐる事でもあるし伊藤家との關係は無いが龍助(宮崎龍介)のものやら誰のやら斷定は出來んけれど何れにしても

男の方 の者として出る所より他に方法は無いの不快で休んで居るので近々出掛けて詳しい相談をするつもりで居るんぢや』と居も晴に宮崎氏の扁を承認してゐたの結は消されても二人が何を斷つ事の出來ない時血脈の芽生えは再び何等かの人間らしい解決を促す時が來はすまいか(東京)

盲啞協會總會

朝鮮盲啞協會春季總會は大正五年中社會事業の一として生れたが其後ますく世の同情を集め三十日其の總集會を大然洞盲啞部に於て開催午後二時半矢島副會長の開會の辭あり續いて事業の報告役員の補缺選擧等を終り休憩中茶菓の配付あり其れより餘興に移り安來節、朝鮮謠、手踊り、浪花節、筑前琵琶の演技に聽者も盲人も何れも悅に入り午後六時散會した

は特記すべきことで或意味に於ける婦人自覺の現はれとも云ふべく寧ろ好しい傾向だと思ふ

鮮人從業員の爲めに 結婚の媒介や內職

のお世話までする東京市電共濟會

東京市電共濟組合では內鮮人融合の爲に現在電氣局に働いてゐる三十四名の鮮人車掌や運轉手の爲に特に結婚媒介の事務を執る事にした右に付き同局員は語る『何分言葉がよくわかりませんので種々な事に間違ひが出來たりするので組合では是まで家庭內職の世話はして居りましたが今度結婚まで親切に扱つてやり內鮮人の融和に努める積りです』(東京)

色彩と離婚

赤色は眼の網膜を刺戟し神經を痛める

米國の一學者が或夫婦の離婚原因を調査して夫婦の住まふ家の壁が全部赤色であつた爲め自然夫婦の神經がいらだつていつた結果であると立證した事があるが事實、赤色は眼の網膜を過度に刺戟して非常に疲勞させ從つて視神經を痛め腦髓の視覺中樞をなやますものである、殊に夜間、燈火の工合によつては一層甚だしい視神經が痛められると一般の神經は披勞していらだち迷走神經(腦と胃の機能をつかさどる神經)まで打擊を受けて胃の消化力は著しく減じてゆく、かくの如く色の性質によつてはひどく健康を害するものだが或る米國の學者の言によると普通の白色光線內に於ける筋肉の活動率を二十三として他色光線を比較すれば靑二十四、綠二十八、黃三十オレンヂ三十五、赤四十二の割合になり赤色光線中に於ける眼を通して起る筋肉活動は最も烈しく從つて視神經を極度に疲勞さすものであると

閔泳植氏慶事

去る二十六日府內鍾路觀天主教堂に於て閔泳翊氏の令嬢閔泳植氏と尹致昨氏の令嬢尹時淑嬢の盛大なる結婚式が行はれた花婿閔泳植氏は本年二十五歲の青年で幼時より米國外國に留學し佛國內ルーッ大學及米國グルーランド學校を卒業し數月前歸國した青年界の模範的人物である花嫁尹時淑孃は父君尹致昨氏が政治上の關係から海外に亡命して居る際明治三十一年夏東京市京橋區南小田原町に於て出生し同三十九年特赦に依り父君歸國の時始めて朝鮮に歸り日の出學校卒業後東京高等女學校を卒業し後東京音樂美術を研究した人で中々の美人である

關釜連絡船

山發(釜山發) 午前 午後

二日 朝、京城丸、夕、新羅丸 八、六、三〇 四〇分

三日 朝、對馬丸、夕、高麗丸

四日 朝、壹岐丸、夕、新羅丸

日 朝、不定期 多喜丸

警視廳の……

(東京) 最近警視廳內鮮高等係に於て要視察朝鮮人が約三百餘名に達して居るこの內要注意の中には共產主義を帶び一朝鮮警察部幹部にして全國特派員の中にもある…… [illegible]

…… いつ迄も病に罹し果てゝ居るのもある

友仙モスリン新柄
陳列即賣會
附純毛セル特價提供
夏物新柄暴落品
外絽羽織地等多數
時日 五月一日より三日間 縱覽
場所 本社樓上來青閣 隨意
友仙モスリンは日も暖める樣な本年流行の新柄のみを取揃へ破格の値段にて提供しセル地、夏物各種暴落品多數陳列し絽羽織地など各種殆ど戰爭前の相場で提供します是非御比較下さい
倘々此催しに丸三呉服店も大いに賛同せられ數千點の出品陳列を致すこととなりました
丸三呉服店
京城日報代理部

擴張紀念 考へ物
今は身分や階級を問けず金指輪や金クサリを持たねばならぬ時代となりました
問題 (勉強 ○○ 一元まで)
上記の○の中へ當字を一つづゝ記入れて言文一致の文に作りて下さい
▲正解者へ純光金指輪實品(紀念品三品宛を抽籤と無代で贈呈します)
賞品 博多織夏帶 壹千本 金クサリ 壹千本 萬年筆 壹千本
▲回答は住所姓名を明記し東京牛込辨天町東洋金屬製作所へ
提供方法を通知します

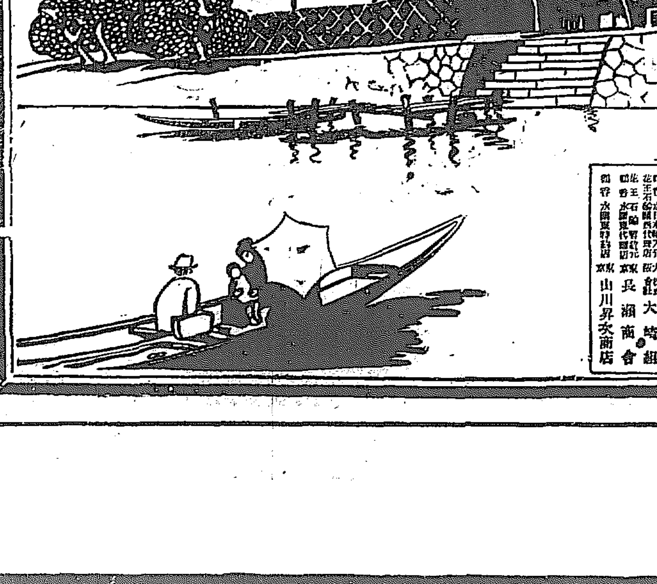
職業 日本一 參園
毛糸より手編に出來る美なる造花 …… 東京市本所 …… 二葉總本店

滋養強壯藥
眼鏡印肝油
寒い人も 弱い人も 擧つて飲め 此よい肝油を 最も良く效き 一等飲み易し
到る處の藥店にあり
大阪道修町 伊藤千太郎商會

資本金貳百萬圓
諸積立金五十四萬九千圓
京城府南大門通一丁目十九番地
株式會社 朝鮮商業銀行
電話 長五五八番・一五五〇番・三一〇七番 振替京城一六二四番
頭取 趙鎭泰
專務取締役 岩崎虎次郎
京城南大門支店・同本町支店・同東大門支店・同東大門出張所・仁川支店・平壤支店・群山支店・利川支店
內地・朝鮮・臺灣・靑島・哈爾濱・上海・滿洲の各要地なる地に爲替取引の便有之候
釜山支店 電話 一〇六〇番・九九〇番

胃腸のくすり
ゴルフ
榮昌製藥株式會社

飲むと血になる
ヘモゾール
TRADE MARK 登錄商標
HEMOSOL
純鐵電氣コロイド溶液にして絶對に胃腸を害せず茶を飲むも差支なき滋養飲料
醫學博士 丹波敬三先生
藥學博士 眞鍋嘉一郎先生 監督
醫學博士 近藤平三郎先生
藥學士 井上文蔵先生
藥學士 青柳光造先生 擔任
貧血、神經衰弱、虛弱、病後、產後、慢性病等に用ひて最良の滋養補血強壯料
株式會社 明治屋 發賣



登錄商標
彼方も 渡しも
金鶴香水
みんな揃て
御召物に
ハンカチに
總發賣元 大阪 大崎組
朝鮮總販賣元 京城 長瀬商會
東京 山川昇次商店

李王世子殿下の御動靜

金谷里に鎭もる　故大王の洪陵に詣でらる

世子殿下には淺淡服に　御幘を戴かれ御感深げに在した

一日午前十時王世子殿下は石造殿御出門揚州郡金谷里なる故李太王殿下を祭祀せる洪陵に向はせられた　洪陵は京城より東四里の間同員五間の道路は朝來より掃き清められ撒水の設備等行われた中を警務部の警衞自動車を先驅に續いて王世子殿下御乘車以下李王職員隨行員等七臺の自動車は揚柳の緑鮮かな京春街道を走る沿道には警戒の警察官私服巡査等で固められ民家は國旗を揭げて路傍に整列して御送迎申上げた　殿下の御乘車が洪陵正面に達するや門前の群衆は車中の御英姿を拜して囁り合ふ中一行の自動車は午前十一時御齋室門前に到着した殿下には陵參奉の御案內にて齋室に御入り御少憩の後軍服を鮮黄衣淺淡服に御召更へ御幘を戴かせられ十一時二十分右門より石壇に敷延敷きたる上を高游務官と御兩家にて御殿に入らせられ李王職員一同直立し殿下御四拜あらせられ終つて後方の洪陵に頭え出でた参道を踏ませられ李太王殿下の御靈前に跪かせられた御孝心深い殿下には數年振の御參拜の事とて感慨いと深く見らせらるが如く高游務官に何事か御物語りあるを拜した洪陵御參拜後の殿下は殿前に並ぶ純白な花崗岩の彫刻を一々御覽ありて十一時三十分齋室に御入り此所にて御晝食を採らせられた

御生母嚴氏の靈前に額かる

御晝食後の殿下は午後一時卅分往路同様の御行列にて洪陵を出御清凉里永徽園に向はせられ御生母嚴氏の靈に御展謁せられ引續き徽慶園の綏陵（李王殿下同妃）に御展謁午後四時廿分軍服と御召替への後總督官邸に齋藤總督を御訪問あらせられた

本日の御日程

第七日（二日）御日程　二日は王世子、同妃兩殿下には午前十一時御同列にて昌德宮に御參進午後零時三十分より王、王妃殿下の御主催の第一回御成婚披露宴を催さるゝが参列者は李堈公、同妃兩殿下以下約百八十名である、午後二時一度御臨還の後六時三十分再び御參進同七時より王妃殿下御披露の御晩餐會に御列席、御親族妃殿下夫人約四十名で午後八時三十分御臨還の筈

一萬五千の府內學生の旗行列

本日午後三時から一班より順次石造殿前で萬歲

御滯在中の李王世子殿下同妃殿下に對し歡迎の誠意を表する爲めに府內學生徒の旗行列は二日午後三時から吉松京城府尹統裁の許に行はせらるゝことになつた之に參加する生徒は府內初等程度の公私立學校及び中等程度以上の公私立女學校生徒で約一萬五千名である全體を十四班に分ち最初大漢門前大廣場に集合し第一班より順次に大漢門から各一班づゝ石造殿前に進みて萬歲を三唱し退次用殿門より退出して解散する事である尚中等程度以上の公私立男學生團の提灯行列は三日午後六時から總督府學務課統裁の許に擧行せらるゝ筈で參加學生は約七千餘名、之を四班に分ち其の次第は旗行列の場合と同一であると

東伏見宮　鹿兒島まで奉送さる

彼地にて本邦を御辭去の　英皇儲殿下と御告別

（東京電報）英皇儲接伴委員長東伏見宮依仁親王殿下には來る七日午前九時三十分發にて鹿兒島に向はせられ彼地にて本邦を御辭去さるゝ英皇儲と御告別相成らせらる

王世子殿下金谷洪陵御展謁（一日午前十一時）

[illegible]に觸つた鮮人

一度撤廢した尾行制度を更らに復活して嚴重に

し得るものは殆んどなく九分九厘迄は常に獨立や人類の自由平等を標榜しつゝあるが就中過激なる思想を抱いて居るもの……名當山學院五名等を始め……で動いて居るが警務局では之れ等要視察鮮人に對して從來必ず一名乃至二名の尾行を附けて居たものであるが昨年九月……氏が局長となつて……尾行を附けるのみならず今回……に至つては一般鮮人の言動に對する……

授業遲延の責任は　全部府の責任である

計畫にも多少の無理があつたが實際上の必要が迫つたので

京城府尹　吉松憲郎氏談

高等女學校の授業を二十日間休止した爲め非常の陸がある、女學校の新築が全部竣成しない前に無理に移轉した爲め斯かる結果を生じたので落成まで移轉しなかつたなら休業する必要は起らなかつたのである郎ち府當局が無理なる引越しを爲さしめたのが不都合であるとの說がある之は一應尤もの樣であるが無理に引越しをしたには已むを得ざる事情がある夫れは女學校の分校は前年迄は六學級であつたが本年は十學級となり大和町の分校に這入り切れなくなつたのと女學校の跡を師範學校の附屬小學校に貸すことになり附屬小學校も四月早々開校せなればならぬ事情があつたので少し無理ではあつたが年度末の休暇中に移轉の準備をして新年度早々引越を決行することにしたのである、女學校の新築が三月末までに落成して居つたなら問題は生じなかつたであらう要するに女學校の新築が遲れた爲め種々手違ひを生じたので其の遲延したことは府當局の責任であつて此の點は誠に申譯なき次第であるが元來學校の新築を其の年に敷地も選び建築も行ふと云ふことは困難であり無理な計畫である併し多少無理でも實際上之を計畫する必要があつたので又計畫した以上之を實行しなければならぬ責務がある從つて當局は之が實施上に付ては相當注意を拂ひ計畫決定以來敷地の選定から工事の實行まで充分な努力はした積りである此の後は御諒察を願ひたい　何しろ學校を移轉して全部各種の道具を持つて引越して授業を開始するまでには容易ならざる苦心と日數を要するので授業を開始した後移轉するとしても如何しても一週間位は休業しなければならぬと思ふ、それば引越の面倒な仕事を學期始めのゴタゴタした時に一緒にして可成生徒に迷惑を掛けない樣にした積りであつたが引越した後に足場をはづす事が出來ず又手配しする處が出て來た爲めに學校長の責任で休業した次第で此の休業に就ては授業開始後取返す丈けの準備は出來て居るのである故に今回の休業は教養上に大した支障はないと思つて居る此事が世間の問題になつて來たので此處に一言御了解を願ひ行き届かなかつた點は謝する次第です　因に新築の遲延は上級官廳の認可から來たもの、如く傳へられたがこれは何等かの間違ひである即ち認可の遲延の結果ではないのであると同時に之れが全責任は府當局に在ることを言明して置く云々

十七日夜處女航に就く

（釜山電話）關金間連絡船景福丸は英皇儲の瀨戸內海の巡航を終つた後十日頃下の關に回航の上十七日夜下の關出帆處女航海を爲し十八日釜山入港の筈

安藝薩摩の兩艦　爆沈と決定

六月中旬廣島灣外で　新兵器の標的となる

華府會議海軍々備制限條約に基き吾が帝國の廢艦處分に就ては海軍當局にて具體的決定を見たるやにて一部は安藝薩摩の二艦の外なきを以て來る六月中旬海軍基本演習を廣島灣外に行ふ際兩艦は吾が新銳艦隊及殊に擊沈する際艦は之れが實施たる新兵器試驗の標的に充當せらるゝやに聞へる

就航準備を終へた　新連絡船景福丸

喫煙室にはバーもあり　碁盤其他の娛樂機關を備ふ

【神戶發電】神戶川崎の造船所で艤裝中の鐵道省關釜連絡船景福丸は旣に各船室の裝飾も終り今や殿下の御乘船を待つて居る同船の外部の裝飾はマストと煙突を中心に……二十三尺に三十尺の日章旗大國旗を現はさうとする仕組で又船內は殿下の御用に供さる特別室の壁は栗色の櫟板の美麗なるものを用ひ寢室は花模樣のステンドガラスを張り下にはウエルツンガーテンを廢いて居る又壁の正面には富岡鐵齋、竹內栖鳳、山元春擧三氏の手に成る三尺に四尺半の朝鮮風俗の油繪や七寶の三對を掲げ……には綺麗たる草花が行儀よく並んでゐるがくしい更に食堂喫煙室には其の美麗な草花を配したステンドガラスを用ひてある食堂の前面には京城名勝の景色を描いた大額が掲げられ喫煙室にはバーもあり碁盤其の他の娛樂器具等を設備し身の海上に在るを忘れしむる如き設計となつて居る定めて殿下にも御滿足に思召さるゝことであらう

讀者慰安巡回活動寫眞

愈々本日

晝　午後一時　京城劇場
夜　午後七時　京城公會堂

（御注意）下足料として御一名金五錢を申受けます

華頂宮　葉山御成

天機奉伺

（東京電報）華頂宮博忠王は三十日午前九時三十分東京驛發葉山御用邸に伺候し天機を奉伺した後同日歸京あらせられた

舟橋顚覆

死傷百餘名

【高松來電】西伯利出征中の第十一師團は弘前第八師團と更代して五月二十三日高松出發歸還することに決定したが去る二十七日午前九時半頃ニコリスク附近にてカツペリー河の架橋を行進し乘り我工兵の架けたる鐵舟橋を顚覆し殘餘上等兵外百餘名の死傷者を出した旨高松留守隊に三十日來電があつた

東京に　又復强震

【東京發電】今曉（一日）三時又復東京市民の夜明けの目覺めを驚かす程の强震あり郊々たる地震に夢は破れ人心を恐怖させて居る

怡隆洋行勢威　並び墜つ

多年安東稅關で勢振良く手腕……しながら兎角の批評あり其の營業は日支人間に怪惡の念を抱かしめつゝあつた怡隆洋行ジーエルジョウは今春上海太古洋行から汽船代理店を解約され加ふるに土地問題で支那官憲から手強く虐げられ更に今日迄の成功の基礎と目されてゐた亞細亞石油一手販賣權を本店から破棄され……太古洋行安東分行と改稱し隆盛に赴き四月下旬には官民合同披露大宴を張つたなぞは全く泣き面に蜂の運命に陷つたから多年……並に亡びた

海軍脫走兵　宮內省を荒す

（東京發電）三十日午後三時頃高等師範學校の制服制帽をつけた一青年が宮內省に忍び込みレーンコートと雜記三冊を窃取逃走せんとしたるを取押へ取調べの上同夜憲兵隊に引渡し取調中であるが犯人は海軍の脫走兵で先頃來司法省裁判所其他の官廳を荒した旨自白したが本名は判明せぬ

ミスシッピー　河大氾濫す

【ウイクスブルグ發電】ミスシッピー河氾濫の爲めに附近住民數千名は生活の途を斷たれた

電車事故多し

乘客も注意せよ

近來府內の各所で電車事故が頻發するが其內には運轉手や車掌の不注意もあるが概ね被害者側の方が横着をして進行中の電車に飛び乘り飛び降りを行ひ或は線路を横斷せんとして救助網に掬はれ辛うじて生命を取止めて居るので當局を手古摺らして居るが電車課で三月中に發生した主なる事故は死傷三件衝突四件脫線四件電線故障七件接觸一件等であるが此外に線路で電柱立換への際電線を切斷した爲め停電所で四回停電したのがある

起きて見たら　死んでゐた

府內水標町五番地李聖根方金應喜（四）は三十日午後九時頃何處でか酒を飮み泥醉して徘徊する所を折柄通行中の巡査が救護して自宅に連れ込んで介抱して遣つたが翌朝起床すると同人が死んで居つたので吃驚し本町署に屆出したが多分心臟痲痺を起したものであらう

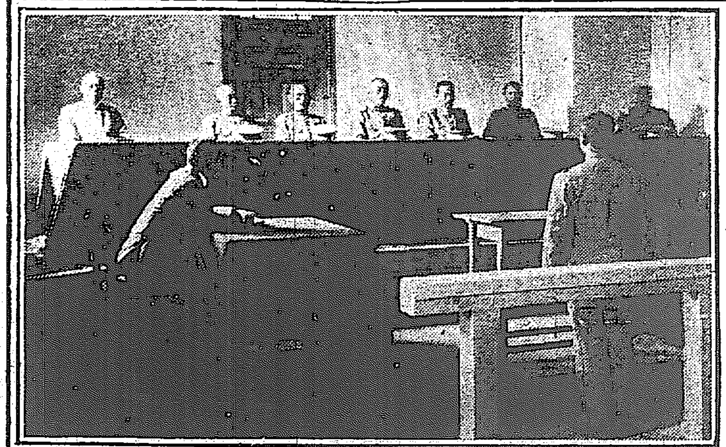
西區の火事

【大阪發電】三十日夜十一時大阪西區境川一八六竹中工務所裏より發火し工場倉庫十三棟を燒いた

公開された軍法會議

朝鮮軍で初めての刑事裁判　物珍らしい聽衆が一杯

一日午前九時三十分朝鮮軍司令部第一法廷に於て四月一日より新軍法會議法が實施されて以來、朝鮮軍として最初の刑事裁判が開廷された、法官は中央に坂井裁判長次いで右に島田法務官、井之上、芳西兩陪席判士、左に加藤陪席左翼に細谷檢察官が立會で軍服嚴めしく開廷を宣した　被告は第十九師團步兵第七十五聯隊第一中隊一等卒大島忠吉（二三）と云ふ犯行は去る三月十三日午後九時頃中隊當番勤務中同隊一等卒から預かつた木箱を開き箱の中の懷中時計を窃取したのである坂井裁判長の住所氏名族籍在隊等の訊問があつて、いよ〳〵事件の審理に入ると島田法務官が裁判長代理で審理した、何さま軍事裁判が初めて傍聽を隨意となつたので傍聽人は滿廷の盛況を呈した、審問が終つて細谷檢察官の峻嚴なる論告があつた裁判長は午後三時判決言ひ渡す旨を宣して一先づ休憩した



安山神社春祭

龍山軍隊の守護神社である安山神社は例年の通り四月三十日春季祭があつた祭主黒江大佐、松本大尉等の先導で將校下士兵卒及び軍人家族等約一千名の參詣者があつた京城神社から神官五名の來社があつて祝詞奏上、祭典が執行された

春畫を賣る

昨今龍山附近で下士兵卒間に春畫を賣らんとする者があるので龍山憲兵分隊では嚴探中の處三十日……通り十三番地雜貨店呉文社に行つて繪畫を沒收した猶此種の販賣者あらんと搜査中である

自轉車から轉落

南大門通五の七六番地安基浩（三〇）は三十日午前十時頃法學專門學校受驗の爲め自轉車で疾走中セブランス病院附近で突然把手が折れて轉倒し人事不省となつたが直ちにセブランス病院に擔ぎ込まれて應急手當を施したので漸く蘇生した

電車衝突す

三十日午後三時半頃鍾路二丁目より東大門行電車一二〇號が急速度で鍾路三の一四番地前を疾走したので前車九九號の後部と衝突し車掌臺の硝子を破損したが乘客には異常がなかつた

飛乘つて怪我

三十日午後六時三十分頃電車九六號が永樂町停留所を發した時若草町一一番地無職金丸今朝吉（三）が車掌臺に飛び乘り電柱で後頭部を強打したが生命には別條なかつた

金森氏講演

基督教界の著名金森通倫氏は日本基督教會創立五十年紀念のため講演各地を巡遊する由なるが安東縣にては來る五月十日來安講演會を開くべしと（安東縣）

奈良丸來る

浪界の一人者と稱せらるゝ吉田奈良丸は目下奉天に於て開演中なるが近く安東に來り安東劇場にて數日間開演する豫定なりと（安東縣）

筑摩入港

鎭海要港部所屬軍艦筑摩は一日夕刻仁川入港七日又は八日迄碇泊の筈だが碇泊中は一般の拜觀を許すと（仁川）

京城出發の際は御繁用中態々御見送りを忝ふし難有奉存候右略儀ながら紙上にて御禮申述候
高畠正確
タマ

諫洞の小火

諫洞七九番地……方より三十日午後九時二十分失火したが直ちに消止めた

田沼商會總會

株式會社田沼商會は旣報の如く三十日午後三時より同社樓上に於て第……回株主總會を開催し議事案議なく原案通り可決した

運動界

競馬倶樂部成る

……の認可を受けた朝鮮競馬倶樂部では夫々役員評議員を任命した……事務員も大に手古摺つてゐる、因に同倶樂部は入會金貳拾圓、會費年額二十六圓であるが、前記の通り競馬熱旺盛の機運に向いて居るので之に應ずる爲め、此際完全なる競馬場を新設する計畫で一口三百圓宛の醵金を會員中より募集してゐる、彌々完成の曉は京城唯一の大遊樂場となる事であらう

人蔘湯

▲往十里の高木作水翁が先月中旬、伯父さんの訃報に接して東上し三十日の朝歸つて來た▲東京驛を立つ時禮服其他の衣類を詰め込んだスートケースを列車內に持ち込んでは他人の迷惑になると思つて大いに公德心を發揮しプラツトホームに出しておいた所を何時の間にやら泥棒に失敬されたさうな▲作水翁は笑つて曰く『公德の價五百六十圓也だ今頃は泥棒先生大に飮んで居るだらう僕も負けずに飮みます』と▲作水翁の足下が曾て遊んだ水の都ヴエニスへゴンドラにも無頼漢が乘込んで居る世の中だ、公德心など持ち合せて居るものは馬鹿だ▲それとも馬鹿になつてもよければ始めてトランクの上に『爆發物』と書いておくことだ▲いくら泥棒だつて『爆發物』はのめませんからね

蔬菜と花　種苗目錄　無代進呈
京都市七條
瀧井治三郎種苗株式會社

京日案內

往診　自午前八時　花柳特病に
宅診　至午後十時　は夜間診察
入院隨意　淋病梅毒其他細菌檢查診斷の需に應ず
仁川仲町一丁目（午後二時以後）（仁川俱樂部前）
壬生醫院　電話六一六番

禁酒　感ずる所あり爾今禁酒致候　中村壽男

賣地　高陽郡延禧面西細門里草生地四千二十坪畑果樹園三十坪……京城旭町一ノ九一……

英語　夜間教授　多年中等教育に經驗あり希望者は平壤京城日報支局に照會あれ

婦人　藥局生並に見習生　至急二名　……上病院

賣地　貞洞（西大門小學校通）……

分讓　ダリヤ、カンナ球根　和洋草花種苗　京城府本町四丁目　……商會

古本　誠實買入御報參上　京城本町二丁目　文光堂書店　電話三三四八番　振替三三七〇番

半額　自轉車半額で賣ります　古品澤山あり御來店を乞ふ　京城南大門外（電話三三五四番）

ほねつぎ　うちみ　くじき　治療　明治町一丁目フランス教會通　荒川仁……　電話本局一七五番

看護　又は見習一名至急入用　本人御來談ありたし　明治町二丁目八十二番地　京城皮膚科醫院

小間使入用　年齡十五六歲の者

採用　看護婦及見習生　希望者は履歷書持參來談ありたし　京城本町二丁目　電話本局一八八〇番　山田醫院

雇入　食事共仕事家族的に世話する婦人　年齡四十歲前後通勤又は住込　本人來宅にて……　南大門外……

春の行樂に芝居見に是非携帶すべき必要の衞生器
本器の一吸は眞に爽快を極む
輕便オゾーン吸入器
特許　OZON PIPE　オゾーンパイプ
喫煙代用として又絕好
製造の簡單にして効力の偉大なるはオゾーンパイプに限る本器のオゾーンの含有は衞生試驗所の證明あり實驗者の賞讚報告は事實を證明せりカタログ進呈
定價
液體用パイプ、サック、香味附屬品付一組一圓八十錢・二圓・二圓五十錢・五圓・八圓・十圓
改良パイプ結晶體用パイプ、サック結晶香味付一組一圓五十錢・貳圓・參圓・四圓・七圓・十圓
自瀧器液及結晶體用パイプサック香味附屬品共一組貳圓五十錢・參圓・五圓・七圓・十圓

皮膚病特效藥　オゾーンパスタ　○いんきんには一等　○しゅまずにすぐきく　▲チユブ入一個金五十錢
特約店募集
大阪市櫻橋交叉點東入　電話北二〇三八番　振替大阪四〇三五九番
オーゾンパイプ發賣元　大阪合資會社　オゾーン商會
特約代理店　朝鮮京城本町三　古原藥舖
○特約販賣店　……全國有名藥店賣店にあり

京城永樂町二丁目　入院隨意　酒井婦人病院　電話三〇八番　酒井一郎

金性正確　製作優秀　貴金屬裝身具製作所
時計商　仁川本町四丁目　合名會社　糸岐商店　電話長三七〇番　振京城七……

（兒童保健相談所）イケダ小兒內科病院　京城三越吳服店前（入る南山町一丁目）　院長　久保田……

資本金五千萬圓　積立金參千百五十萬圓
株式會社第一銀行京城支店　京城府南大門通二丁目九番地
頭取　佐々木勇之助　支配人　藤森忠一郎

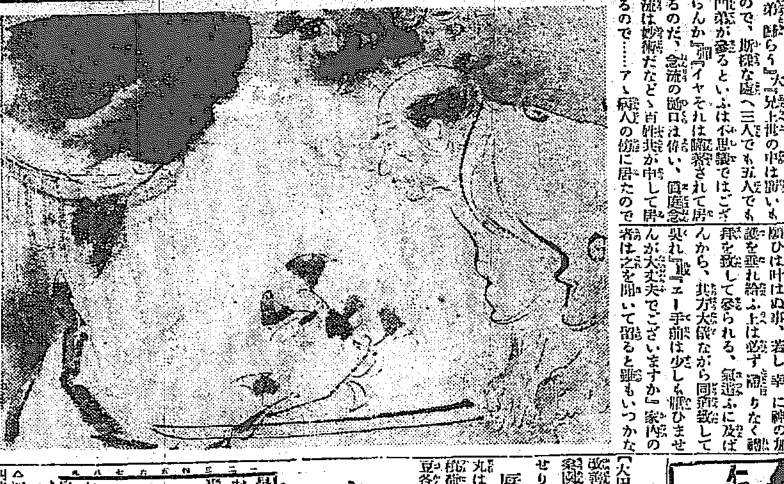
天下一品　ユウクンシ　滿鮮發賣元　首藤京城支店　京城黃金町二丁目　電話長一一七一番

內地向　輸出向　各種總ゴム靴　在庫品豐富
五色豆靴　赤黑豆靴　改革製ゴム底　靴・帆布表　雪駄　やまと靴
●定價表贈呈
大阪市西區四ッ橋西北詰北入　吉田合名會社　電話新町一五八八番　振替大阪六二七〇四番

小金井芦洲講演

第二九一席

新井彌正之を聞くと惜々し氣に冷笑つて彌『エー、二十一日といへば……丁度四月十五日に當るな、其當日に至つて勝負が出來ぬとあつては如何に臆病者でも生ては居られまい舌でも噛んで死ぬか、首でも縊るか……十『默れ、不埒千萬な、人の病宅へ推參して左様な惡口を至すといふ無禮の事があるか』彌『別段惡口をする譯ではないが拙者の思惑を陳ずるだけの事だ……イヤ茶などを出すに及ばん、薄汚い、斯様な處で茶などを呑んでも味はないから、弟醉らう』大『先生の中は斯いものので、斯様な處へ三人でも五人でも門弟が參るといふは不思議ではござらんか』彌『イヤそれは職發されて居るのだ、念流の樋口は偉い、鬪魔念流は妙術だなどゝ百姓共が申して居るので……アヽ病人の傍に居たので厭な心持ちになつた、イヤどうも大きに失禮を致した、御免よ』と其儘新井彌正之は大手を振つて立歸る、跡に十郎左衛門兩人の出て行く後影を見送り悴十次郎が居たなれば斯る無禮は受けんものを、今日は生憎留守如何にも殘念なり、此上は神の力を借りて病氣を癒し、彼等の驕慢を打碎いて呉れんと、さばかりの大病でありながら床を離れ、草履を穿いて庭へ出て、殿右衛門に言ひ付け井戸の水を汲ませ、一心籠めたる十郎左衛門、祭禮なれば山名八幡へ日參をして所念を凝らしたく思へども、此の病氣では迚も其儀相叶はず、心には濟まねど我が家に在つて水行をして一心不亂に神を念じ、病氣全快を祈り、殿右衛門の肩に掴まり、漸う湯殿へ入りまするが、只でさへ大熱出來致す體を水を浴びて居るものではない、愈々苦痛を増すばかりでございます、されども十郎左衛門は一生懸命でありますから、毎日々々此の行をする、モウ終ひには此儘になるかと思ふほど疲勞致したが、一心恐ろしいものはない、二十一日滿願の日に至るまで何事もなく、愈々滿願當日に相成りますると、例の如く水垢離の水を浴びて十『殿右衛門今日は木太刀を持つて一緒に參れ』殿『先生何方へ入らつしやいます』十『今日は愈々滿願當日であるから山名八幡へ參詣致す』殿『それは先生お止しなさいまし、却々お家の中さへお歩きが御難儀の所を之から山名八幡様まで何うしてお出でになれるものではございません』十『イヤ大事ない、途中に於て倒るれば最早我が願ひは叶はぬ事、若し幸ひに神の加護を垂れ給ふ上は必ず滞りなく參詣を致して參られる、氣遣ふに及ばんから、其方大儀ながら同道致して呉れ』殿『エー手前は少しも厭ひませんが大丈夫でございますか』家内の者は之を聞いて留ると雖もいつかな開かず、遂々殿右衛門を連れてヒヨロ／＼する足をば踏み締め／＼杖に縋つて山名八幡宮の社前まで參りましたが、此處まで來ると落膽して暫らく社前に伏したる儘頭も上げ得ず殿右衛門後へ廻つて背中を撫で、水を汲んで來て之を呑ませなどして、頻りに介抱致しましたから、十郎左衛門漸く正氣に返り、それより神前に時ばかりと云ふもの一心不亂に祈念を凝し十『殿右衛門、木太刀を之へ出せ』殿『先生どうなさいます、枝を』十『此方にあります』十『此の神木の銀杏、預て狙つて置いた此下枝が折れるものか折れぬものか一つ試して見やうと心得る、八幡宮の御利益あらば此の木太刀で下枝を切らし給へ』と一心に祈つて置て彼の神木の銀杏の大樹の下に到つて狙ひを附け、十『殿右衛門どうだ』殿『マア先生そんな無法な事をして却て御病氣に障はりますと』十『イヤモウ病氣は癒つた、二十一日の間大願をたゝみ、其願の今日只今、儂かた氣力回復して心地爽々と致せしは正しく願ひの叶ひで病氣全快に相違ない、其の印は斯の如く』ヤット一隨掛けると見えしが可なり太き側の銀杏の下枝宛然名刀を以て切つたやうな鹽梅に半より打落したり、殿右衛門之を見てハタと膝を打ち殿『先生どうも恐れ入りました、能くマア之が……』



手打生蕎麥 うなぎ蒲燒 御手軽料理
本町二丁目 藪本店 電話九二三番

紹介

◇我邦工業教育の普及を圖るため機械、建築、電氣化學應用化學等の通信教授をして居る東京小石川表町大日本工業學會では本年創立十週年の記念として此際の入會者には多大の特典を與ふると詳細は同會に照會さるべし

▲春蒔草花種子無代配布 岡山縣邑郡上船園藝試驗場草花部にては春蒔草花種子新輸入菊咲天竺牡丹同新種大輪ヘリヤントス同麝香撫子同セントロシーマ同最新ペチユニヤ同ダジユウラ同最大輪コスモス同最大輪三色スミレ同最大輪日向葵同最大輪萬寿菊百日草同色變夕顏等を希望に應し無代配付する由

能治齒科醫院
仁川山手町二
電話二五〇

忠南桑園品評開催

【大田】忠清南道廳にては蠶業の改良を圖る爲め各郡桑園品評競技會をすべく各郡を巡回せり

厩山丸出帆

朝鮮郵船厩山丸は二十九日午前鴨綠江出帆今回の積荷はパルプ七百噸、鐵材百噸大豆小豆各五十噸なりしと(安東縣)

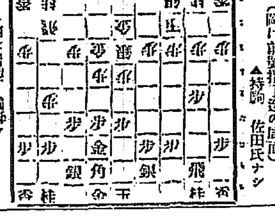
將棋新手合〔二〕

於滿洲遼陽佐田職作氏宅

角落 △七段 溝呂木光治(東京)　▲三段 佐田職作(遼陽)

(圖は前號指了迄の局面)

▲持駒 佐田氏ナシ



▽[illegible] 續▽

△四四歩 ▲三六歩(イ) △七四歩 ▲二四歩 △同歩 ▲同飛 △二三歩 ▲二八飛 △七二飛 ▲七七銀 △七五歩 ▲同歩 △同飛 ▲七六歩 △七一飛 ▲七八金 △七二桂 ▲六九玉(以下次號)

溝呂木七段講評

▲(イ)三六歩は少し早し穩に四六歩と指し徐々に駒組を整へるべし

五月三日

(舊曆四月七日)

▲木曜日 ▲辛未 ▲二黒 ▲暗劔未申 ▲佛滅 ▲角宿 ▲平

▼二黒 ▲計謀を誤りて財物其身を離るゝ日始終落着を保つことが肝要

▼三碧 ▲複雜な問題を持込まれて何時になく不快に陷り易き日萬事平穩

▼四緑 ▲縁喜びの調子に乘過ぎては意外の損失を招く女難盗難失物注意

▼五黄 ▲逆轉を意味する日諸事入念を尊ぶ爲には發展して成功する

▼六白 ▲向上發展大成功の日勇氣を鼓して進めば起業求職試驗服藥上首尾

▼七赤 ▲高きより水の流るゝが如く何事もすら〳〵と捗る日婚姻旅行吉

▼八白 ▲心に迷ひを生ずる事あり愼み深く進めば何事も概して平穩の日

▼九紫 ▲勝難の日にして目下より立てられて一日中甚だ愉快に暮し得る

▼一白 ▲他所目には啻く見えても實際は融通の利き兼ねて面白くない日

資本金參千萬圓

株式會社 朝鮮殖産銀行

年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並貯蓄預金業務を取扱申候

京城府南大門通二丁目 電話長六〇一・四番 振替貯金口座京城一〇九番 振替貯金口座特一三番

頭取 有賀光豐

支店及派出所

(京畿道) 仁川、水原、開城
(忠北道) 清州、忠州
(忠南道) 公州、鳥致院、大田、論山、江景
(全北道) 全州、群山、井邑、金堤、南原、裡里
(全南道) 光州、松汀里、木浦、麗水、筏橋、榮山浦、濟州島
(慶北道) 大邱、浦項、金泉、尙州
(慶南道) 晉州、馬山、新馬山、統營
(黃海道) 海州、沙里院、安岳
(平南道) 平壤、鎭南浦、安州
(平北道) 新義州、宣川、寧邊、江界
(江原道) 春川、鐵原、江陵
(咸南道) 元山、咸興、北青
(咸北道) 清津、羅南、城津、雄基、會寧

右の外内地、朝鮮、滿洲、支那各地に取引先有之候

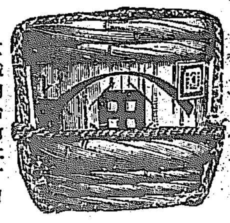
預金…資金を造るには當行の『滿期積金』に御加入なさい。

積金…そして毎月怠りなく一年間御掛けになれば御便利な資金の御融通も致します

千葉縣銚子港

宮內省御用達

銚子醤油株式會社釀造



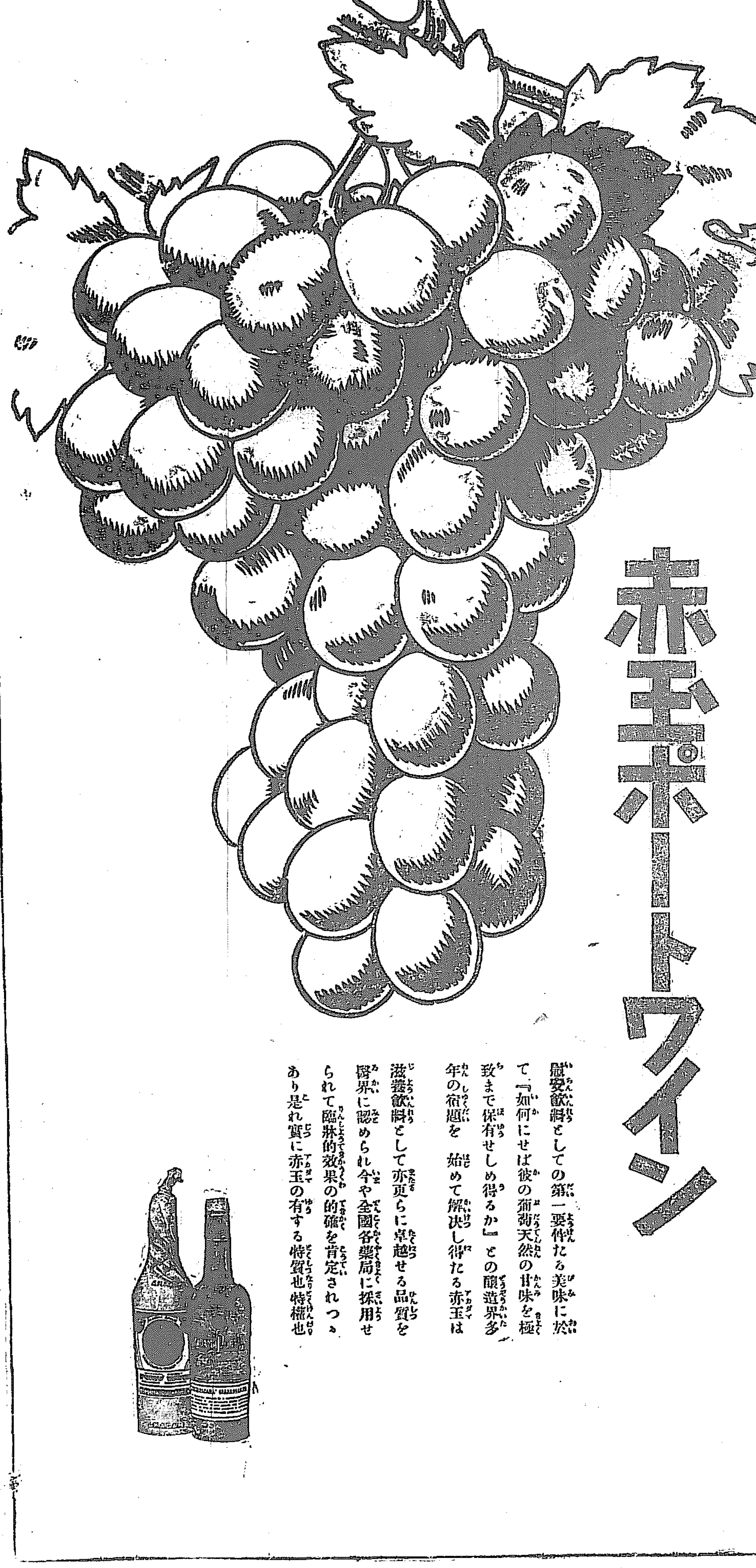
ヒゲタ醤油

代理店

京城明治町二丁目

株式會社山邑酒造京城支店

電話長八四九番・一四五四番 振替貯金口座京城七五二番



赤玉ポートワイン

衞生飲料としての第一要件たる美味に於て『如何にせば彼の葡萄天然の甘味を極致まで保有せしめ得るか』との醸造界多年の宿題を始めて解決し得たる赤玉は滋養飲料として亦更らに卓越せる品質を醫界に認められ今や全國各藥局に採用せられて臨牀的效果の的確を肯定されつゝあり是れ實に赤玉の有する特質也特權也

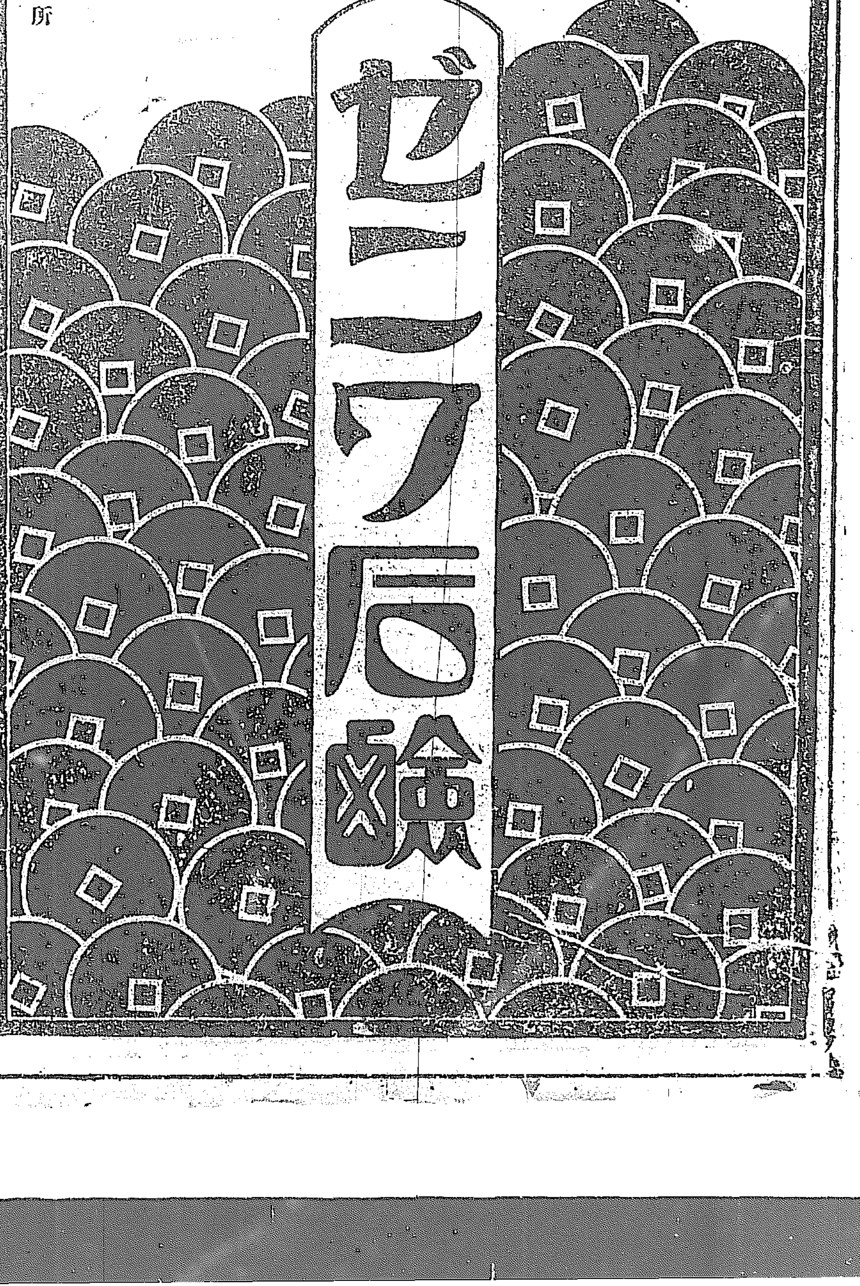
高級化粧料

發賣以來破竹の勢を以て賣れ出しました

驚嘆すべき品質、香氣、体裁を倶備せるゼニワ石鹸 好評愈々高く賣行益々盛なり

化粧に ゼニワ石鹸
衛生に ゼニワ石鹸
洗顔に ゼニワ石鹸
入浴に ゼニワ石鹸
旅行に ゼニワ石鹸
進物に ゼニワ石鹸

大阪 東亞化學研究所



現取問題具體化 形勢

三品上場計劃=島氏理事長説

綿絲布現物取引所を設置すしとのべ設は大正九年來襲した大恐慌に際し尤も激甚な打撃を蒙り遂に綿絲布商救濟のためシンジゲートを組織せざるべからざるに至つた當時から起つたので各綿絲布現物商等が當時の大恐慌に由つて苦き經驗を味つた結果現物取引所の必要を痛切に感じ爾來大阪東京名古屋各地の當業者等は互に提携して之が實現運動に努めたのであつたが當局の態度の決定せざる爲今尚具體化するに至らず只名古屋のみは三品市場を有せざる爲現物取引所の設置を許可された、當局の意向は當時より既に三品内に現取を包擁する考へであつた形は今期議會に於て通過した

新取引所令に依つて明かであるが現物商は種々なる理由から現取の獨立を主張したのである其の運動も何れ今期の議會には取引所法改正案が提案せられるのであるから其の内容が如何なるものか更に其案の通過を見極めた上積極的の運動をするも遲くなかろう、今徒らに狂奔するも政府の態度決せず又政府の態度は……議案の成否に間はねばならぬ以上時の到來を待つに如かずとの意見に一致し暫時時機を納めて居つたのであるが前述した新取引所法に依ると別置の希望は破られてしまつたので從來之れを固執した現物商も今は互に其の利害の關係から充分了解し諒め外なく之迄三品側と現物側とは互に其の利害の關係から充分了解して居なかつたが斯くては現取の實現延するのみで現物側にも不利であり又一方三品側も三品の名のみあつて未だ實なく一品取引であり現状では其の理想を現實する事能はず此の際現取を併從して將來發展の基礎たらしめんと思惟するに至り相方の利益の爲め妥協するに如かずといふ事になつて二十六日三品側からは今西秋岡兩理事現物側からは東洋綿花取締役南見玄一郎氏日本綿花の喜多又藏氏及伊藤忠兵衛氏出席種々協議したが當日は未だ具體案を得るに至らずして散會した兩者の

意見略一致 し居り近く兩者の會合に依つて具體的に決定する形勢である、然し同問題は其の經過に於て井上日銀總裁の斡旋を受けた關係と政府との折衝に於て……

最後の解決は矢張井上總裁の手を煩はす事に依つて生れるものと考へられて居る。而して現取の實現化と共に三品側は現在の沈滯に甘んぜずに一品取引の消極的状態に甘んぜず綿布、綿花の上場も共に更に他の商品をも取引する一大總括的取引市場たらしめんとの計畫あり斯くするには理事長に其人を得ざるべからずとの説をなすものあり島徳藏氏を推すべしなどの聲もあり島氏は三品仲買人間に現取併置と共に向ふ自他共に許す……に重きを生じ更に其の首腦者又は重役部の入選改選等を爲す事も非常に緊張して居る

手形交換減少

京城手形交換所四月中の手形交換高は枚數十一萬一千二百八十一枚金額四千六百二十五萬一千六百三十二圓にして三月中に比し枚數二千五百二十九枚金額六百七十八萬八千百六圓を減少せり

不渡手形減少

銀行集會所調査に係る京城組合銀行四月中の不渡手形發行高は八十二枚二萬八百六十五圓にして三月中に比し五枚一萬五千五十四圓を減少せり

板橋氏と經濟記者

過般板橋氏より京城經濟記者會に提起された所の訴訟提起されたしとの説あり之に對し反の取消を爲すべしとの説あり京信又之に關し氏は運日各所の新聞紙上に於て二十日……記者會中に何等かの誤解ありしや……

商議聯合委員會

京城商議所にては三日午後一時より運輸部商業部聯合委員會を開催し鐵道運賃及び貨物取扱に關する各問題並に京仁間電鐵問題に付き調査研究する由

商品市況(五月一日)

綿絲布 (好調)米綿及銀塊の……三品二圓安を入れしも市中在荷薄にて益々手堅く綿絲布共に五七圓方高値を唱へ氣配良好なり

一、粗布三エー二百六十七圓九龍二百五十七圓大エー二百四十二圓金巾圓山二百二十二圓金 二百十二圓 双鶴百八十圓

二、細布飛犬十三圓世樂昌十二圓六十錢

三、晒金巾進軍十四圓金節十三圓七十錢

四、綿絲綿糸三十四(十六手)二百四十二圓 双女(十手)二百三十四圓

鮮魚 (保合)入荷相當にあると需要も之に伴ひ一般の買手比較的活況を呈し一高一低の氣配にして先づ保合の姿なり主なる相場左の如し

鯛五十圓鰆ひらす二十圓ちぬ二十五圓 小鯛五十圓さし二十二圓たて二十圓 白魚二十二圓鮑四十五圓甲いか四十圓 鯖二十八圓あじ二十圓鰈十圓 十四圓鰈ヘビ七十五圓かに

醤油 (軟弱)四圍の不況に大手筋の買手なく當用買に止まり商況不振にして軟弱氣配を現し居り亀甲萬九圓處の唱へ

麥粉 (軟弱)手持ち最報常にあり取引全くなく一定せる相場を保持する能はず投げ賣的の商内にて活氣出さず行はれ、あるに常地は既に……に止まり軟弱氣配にして二瓶四十錢聯四十錢日の出四圓四十五錢處

ガラス (軟調)他の同業筋の買は四圓三十五錢處

砂糖 小口筋の仕入れ程度に止まり……內地筋は一般に入荷……

清酒 (軟調)昨年の造石數なるが漸次相場の……三圓五十錢處を唱へあり

砂糖 (軟弱)內地相場氣配惡く連れ安の模様あり……綿絲は在荷相當にあり……東京方面にて打合中の砂糖聯盟……の總四十七圓五十錢見當の處……ラダ……

京仁電鐵實現要望

輿論を喚起せる電力供給問題

鐵道の電化問題は世界の大勢で今日京仁間電鐵及び線路使用問題の起れるは敢て怪しむに足ざると共に寧ろ其遲きを惜まざるを得ぬ而して同問題は京仁兩地の發展に大なる關係を有し何人も兩地交通の電化を翹望せる所に今日の事に非ず既に兩三年以前兩地經濟界の問題となり當時に於ては多少其實現に不安を抱かれ其時期の到來を疑ふべきもののありたるが今日に於ては當然實現さるべきものとされ極めて堅實なる興論各方面に喚起し來り京城商業會議所に於ても從來之れが調査に著手し來る三日運輸部商業部聯合委員會を開催し運賃問題と共に研究討議さるゝに至つた而して京仁間電車運轉實現に付いて考究すべき問題は第一に電力運輸後に於ける乘車賃金の三項目で經費は或る素人筋の概算する所に依ると少くも約三百萬圓を要し總督府に於て出資することゝなるべく融通され賃金は大體電車の供給地市民の利便を圖るにあるを以て差支ならざるべく電力に至りては既に金剛山電鐵と契約濟みなりとも傳へらるゝが之は恐らく送電するに至りたらば買ふ位の話しに過ぎざるべく從つて京仁電車運轉に對する供給電力としては餘りに

可能性に乏 しき嫌ある然るに京城電氣會社に於ては今日既に六千五百キロの電力を有し京城に於ける需要電力四千キロ仁川に送電すべきもの四百キロにして現に一千六百キロの餘力を有し且京仁電車

極めて有利

であるとせる電氣に要する電柱及び之に對する設備あり而して京仁間電車運轉に要する電力は假りに三十分毎に一臺づゝを發車し途中に四臺位の電車を常に運轉するとして五百キロ乃至千キロの電力を以て充分なりと見られつゝあるを以て更新に設備を要すべきも金剛山電鐵の電氣よりも寧ろ設備ある京電より電力の供給を受ける事が電力供給問題は京仁電鐵使用問題の具體化と共に京電並に金剛山電鐵兩社の間に激しい競爭運動を見るに至るべしと觀測せられて居る而して電力の供給は單に一時的のものでなく京電には既に設備があり此の點は有利であるとしても市民の負擔に大なる關係があるので此の點も大に考慮せなければならぬと某有力者は語つた

調査に著手 …… 京城商業會議所に於ても……

株式(二日)

現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
瓦電 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝郵 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中鐵 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京信 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

乙の部

銘柄	短期取引 寄付	大引	高値	安値
安取 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝信 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
上取 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

甲部合計	卅千六百四十二枚
乙部合計	三萬六千五百五十五枚
短期合計	[illegible]
累計	[illegible]

東京現株

銘柄	一日前場	廿九日後場
鐘紡	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
日郵	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東取	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	一日前場寄付	前場大引	廿八日後場寄付	後場大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪延取引

銘柄	寄付	大引
○一日前場 大新	九一、六〇	九一、六〇
鐘新	二七七、五〇	二七七、七〇
天取	[illegible]	[illegible]
○一日後場 大新	九一、六〇	[illegible]
鐘新	二七七、四〇	[illegible]
天取	[illegible]	[illegible]

安東株式

	寄付	大引
○廿九日後場 安取先當	二九、〇〇	二九、〇〇
○廿九日前場 安取先當	二八、七〇	二九、二〇

前場至極閑散

一昨日保合の氣先今朝は阪地の保合と共に雙方見送り別項の如く近頃に無い閑散を商状を呈するに至つた即ち京取は今週來週共寄出來不申安取短期が三本大新が一本等去れば相場と亦弱保合の姿で別に記すべき材料はないが後場より仁取の新を上場するので多少賑ふに至らんか

仁取新上場

本日後場より短期共に仁取の新を上場する事にせり而して走れ値は六十圓損を唱へられてある

仁取新上場

仁取新株は短期週間共一日後から京取市場に上場せられた

諸株軟調

日曜明の大阪株式は諸株一齊に多少の下押を見せたが其原因は內閣動搖説金融過迫に伴ふ財界惡化等にあるのは云ふ迄もないから今後急激の變化は見せずとも此の邊を上下するものではなからうかと觀測される尚鐘紡新の特に低落したのは配當落の關係であると

政變案し惡化

政變來の懸念に最も敏感なる東京市場は漸く立直りを見て心氣恢復せるの買方推土再來の過もなく賣方に乘ぜらるゝ形勢を示し生系の活躍も利目少く金融の引締甚きに連れ嫌氣を催し易く政府の財界救濟策も當面の禍根を殘すに非ざるかとて戻り賣入氣熾烈なる折柄とて兎角悲觀に傾き相場も相當崩れ上げたる事とて勢ひ利喰急ぎの振 にあるされば此の邊一段目先惡化し投を誘ふに至り買方の悲鳴をげるの慘苦たる最後の一幕を演ずるに至らざるかと唱へられて來た

此邊銀鍊時代

銀塊は小安きも米棉は懸新高値に昇進を報じて綿系市場の形勢良好なると生糸も內地に良好況を報じて四圍の事情漸く佳良なるも東京市場の綿嵐の後の戻りと利喰に崩れたる小口の一巡の氣先如き今朝は昨日好況氣先ず仲介中の呆れ一巡の氣勢に引續き不勢の商狀を示し果ヤリに引續き不勢の商狀を示し株父もヘタリ氣味となつたが小隨に於て未だ整理中なるとて界の熱勢も根本的に安心を許さざるものもあり當分は此邊に二萬 低の所謂銀鍊期を示すのではないかと見られて居る

現實的不景氣

實際金融の梗塞は啻に手形交換に表はれたる現象のみではない米價及綿絲市場の沈衰は遂に買手を投出すと云ふ事情に逢着して居る而かも米安の結果は地方農家の苦痛から延いて地方の不景氣は今後にありとすれば其影響が循環的に都會を脅威することあるは勿論にして到底證券に買氣を誘致することは困難である故に市場の前途に對しては尚混沌たるものであつて多少の反動相場はあつても到底買物の添ひ來るものとは見受けられぬ殊に有力筋は依然として戻りを狙ひ居れるに想到すれば依然悲觀するより外はない不景氣風は現政府の與黨には禁物で昨今與黨側では頻りに金融救濟即ち株式同後藥に苦心して畫策しつゝあるが畢竟する所無策だ日銀の貸出も漸次增加する之に反して銀行の預金は減少する之れに組合銀行は一萬圓の增加となつて銀行の貸出は一萬圓の增加となつて居るが手許有高は前年より九千五百萬圓も減少して居る斯かる事情で之れを單に月末に於ける現象のみとするのは不可で月末の金融界は益々緊縮するいではないか政府は此期に於いて一千萬圓の鐵道證券の發行を見るので金融界の緩和如何は疑問である

近く人氣轉換せん 花の株式は陰の前提!投資の好機?
三西原株式店 株式金融 京城明治町一丁目 電話一五〇一番

京取受渡高

京取市場に於ける今一日の受渡高は株數五千八百六十枚其金額二十二萬七千二百六十圓にして之れを前週に比すれば株數に於て三百六十枚金額に於て一萬四千七百十圓の增加を示したし之れが詳細左の如し

銘柄	枚數	金額	銘柄	株數	金額
京取	一、八〇	三一、四〇〇	朝銀	[illegible]	[illegible]
安取	一〇	一、五〇	商銀	[illegible]	[illegible]
信託	三〇	[illegible]	實銀	[illegible]	[illegible]
朝取	一〇〇	七、三〇〇	東拓	[illegible]	[illegible]
同新	一、九〇〇	一五、五〇〇	同新	[illegible]	[illegible]
鮮銀新	一〇〇	一、三〇〇	合計	五、八〇〇	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]			

米況(二日)

主要株歩値段

	後場	歩み値
安取短期	二〇、一〇	二九、三〇
仁取新短期	九〇	五九、八〇

仁川期米

新甫強硬

納値より五十一丁安に始め新甫は八十八丁上鞘の三十五丁上鞘の八十圓八十錢

正米高と㋥の買摂りに下澁りの股なりし當市場は今朝阪地の發會當三十二圓三十八錢中三十三圓四十一錢と休日前の走れを報じたるも其の割り反順に續く立會には當出來ず中三十九圓十五錢と僅か十三丁安に始め新甫三十一圓五十錢の買唱を開きしも結局十圓八十錢と依然強硬に發會せり

▲第二節 大阪三圓四十五錢の高移りに當出來ず中九十九錢より三十錢丁度と締り先割高思ひの高移に七十五錢と始めしも㋥其他強氣一派の買進みに八十五錢と跳返し四錢と手堅く引

▲第三節 大阪跡四十九錢の手堅移りに當出來ず中小口の引物に三十圓八〇五錢より九十十錢と締りしかは先八十八錢より九十九錢と突駆み八錢と手堅く引

▲第四節 當出來ず中十五錢より二十錢と締りしかは先三十一圓丁度に始め小口の買物に九十六錢と小弛せしも押目は㋥克く買ひ九十九錢と硬勢に引

▲第五節 當出來す中十五錢より三十錢と手堅く持合ひしかは先一圓丁度より三十一圓九十五錢と下道いせしも押目は㋥の買狙いに再び三十一圓

▲第六節 當出來ず大阪五十六錢の頭を跳返して引

買賣差引錢

正米不引合

正米は定期の強硬に牽制されて下澁り定期は又た買方一派が頑張りて容場に投げ退かすマバラ筋が阪地安に商窮へは踏ふ程底意は締りつゝあるか然し其實正米は內地不引合の爲め皆目商談行はれず當精米筋中大阪神著にて白米三十六圓四十五錢處の指値を飛せるも見下の處三十八圓一杯の採算上一圓以上の不引合ひに當れる爲地場精米所中は弗々休業者も出で來れるもの如し今後當地の此割高維持が內地相場を牽制し得るか將た不良續きに持疲れて鮮米の方より崩れかは斷定仕難きも昨今阪地には尚安の古米浮動せる處より排せば或は鮮米の硝谷めを前に喚ふたらん

正米現物

京城穀物 (一日)米新甫の強硬を入れ買人の人氣更に高まりて地場玄米は上物二十九圓見當を吹き立て鮮白又た三十三圓五十錢の高値を唱へ手持ちの鼻息荒いと雖も賣行き引續き不良の折柄買人は地場玄二十八圓七八十錢並二十七圓八十錢以上は進まず三等合格は平澤物延渡しの二十九圓七八十錢を報し當地は三圓三十錢見當を唱へ結局三十二錢高の處なり

延

仁川期米新甫の強調と正米現物の氣締りに買氣を萌し各期別項歩みの如く強調を呈したり

歩み

	五月中限	六月末限
三六	三〇三〇	四〇▲六
五九	▲出來高三二〇〇石	

廿九日午後 五月中限二九九〇▲五 六月中限三〇一 三五 一 三五 一五 六月末限三〇 三〇 一三 一 ▲六月

大豆

龍山物は其後弗々ながら入荷あると內地筋一般に安値待ちの模様を移して氣乘らす仁川著の十六圓四五十錢を唱へ鐵原其他は品薄なるもチリ〱人氣隊されの形にて市況軟調を帶びつゝあり

仁川正米

定期の下澁りと賣物薄にて三等合格丸キ印三十圓一二十錢見當を唱へて至極氣乘り薄の商狀なるも底意は依然強硬なり

釜山正米

大阪期米跡高に賣物多く三四十錢高を示めし慶北南穀良三十一圓八十錢同神力三十一圓三十錢見當にて三千五百叺の商內ありたり
大豆 は正米に行れ一二十錢高の十五圓內七十錢處を唱へり(一日)

株式 期米 正米 仲買 ㋮ **廣澤正次郎** 仁川海岸町三丁目 電話長七〇〇番

後場持合ひ

▲第一節 當出來ず大阪後寄三十四圓七十九錢の小安移りに中三十四丁度先三十一圓〇一錢と七丁安寄付
▲第二節 當出來ず中二十九圓二十七錢より四十錢と跳ね二十五錢引公定二十七錢
▲第三節 中三十圓〇六錢より二十九圓九十九錢と割込み三十圓ドタ引公定〇三錢先三十一圓より〇一錢と締り三十圓九十錢引公定九十六錢
▲第三節 當出來ず中二十九圓九十九錢より三十圓と返し九圓十二錢引公定九十九錢先三十四圓九十錢より四錢あり九十五錢と戻して引公定九十一錢
▲第四節 先三十圓八十九錢より八錢と弛み九十一錢引公定八十九錢

鞘咎め無き乎

高移りに中二十錢より七錢を小口の前買いに締り先〇二錢より一圓丁度と小弛みせしも押目は㋥透かさず買進み〇八錢と引締りで大引せり阪地新甫の發會は氣配通り中限より八十八丁の上鞘に發發せしも其中限が休日前の納値より五十丁方の下値を打ち居れる爲め當市場としても今少しドに發會すべき筈なるに中限で僅か十三丁安の廿九圓九十五錢新甫は八十五丁上鞘の三十圓八十錢と發會を告げ飽まで頭硬を維持して居るが之れは中限に對する㋥の買摂りにマバラが賣向ひ居る關係上崩れを呼ばんとて賈進みたる結果斯かる上鞘を續けて買進みたる結果斯かる上鞘をひて置きしものなるべし何分東京及名地が阪地安の割り下澁るので阪地との鞘の鞘のみ依然貸物薄にて京仁強氣を両持せる等前大災期に足を踏込んだる先限としては餘り盲目的に賣込むも危險の恐れなきにあらず前月の阪地安が各地の高相場を牽制せしめたる事より推考すれば強氣一派が目先の正米高に惚れて買鞘切れは鞘切る程いつかは此の鞘咎めを喋ずべき時代に逢着すべしとの氣遣ひもあれば財界の不況を目覺けて買方も餘り樂觀は許され難きかといへり

○**桑野仲買店** 仁川府海岸町三丁目 電話長三九番

丸ウ乘替へ乎

中限に買掘れる㋥の態度は市場注目の焦點となりつゝありしが今新甫發會に際しマバラ中限を賣込まんとする其機に乘じて弗々中限を投げ退き先限に乘替へ始めしや商向たりしが何分新甫の居碼が中限に比し八九十丁の上鞘を呈し居る爲め一氣に目立ちたる行動を避け機を見て漸次に乘替へんとする模合ひなれば丸ウ先の鞘は尚一段擴大せんかの模様なり

米界餘聞

阪地が崩れても鞘が下げない程位の高かが賣方の疑問となり縮少するのは賣方で流石の強氣も相場を見つけて金にならぬとの恐れらしい▲成程今の中限の如きは㋥の買米完れで阪地と行くくらいまでは鞘が擴大するかも知れんと信じた相場が反對に三百廿八丁にも縮少し買方から鞘六百丁位いまでは鞘が擴大するか丈でもの二百丁以上詰められたのだから弱氣としては勘掘をコボすのに無理もない▲然し鞘から行くと如何にも賣方が無理をして居るやうに見へるが一方正米の採算から云ふと未だ定期の方が遙かに割安に居るので一概に行かない處もある▲殊に此の正米高が弱氣の見做せぬ如く農家や思惑者の賣惜みに依る一時的の現象に過ぎないか否や其處が見解の相違で賣行きの惡い正米が斯ふも頑強を維持されるのは誠更賣惜み丈ではなく出過ぎた結果下げられない事情に陷つて居る觀もある何れにせよ正米の崩れめ處に阪地安で人氣が賣つけば賣ると三百丁位いの鞘は縮少し動くかも知れんとは賣方も鼻息い話だ

京城穀物	

各地期米

○廿九日後場止め
東京	三三、九四
兵庫	………
發名	………
熊本	三四、一〇
大阪	三三、九二
下關	三三、六九
名古屋	三三、四九
金澤	三一、五八

兵庫期米

	寄付	一日後場
○一日前場 寄付	三三、五一	三四、四七
止め	三三、九八	………

下關期米

	一日前場	一日後場
當限 寄止	止め	寄付
中限	………	………
先限	三三、八二	三三、四〇

仁川 ㋯ 鳥居仲買店 電話六二六八番

大阪三品

	一日前場寄付	前場大引
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]

日銀帳尻(二十八日)

發行高	一、二〇三、三四
正貨準備	一、二〇三、三四
保證準備高	[illegible]
貸出高	三〇三、一三

仁川米豆取引所仲買人 仁川米豆取引所仲買人 ㊂ 仲買店 長電話二〇五番九二六番

東京期米

	一日前場先限	一日後場先限
寄付	三五、九九	三五、九四
二節	八二	………
三節	八五	………
四節	八〇	………
五節	七〇	………
六節	………	………

仁川米豆取引所仲買人 ㊎ 吉金仲買店 電話長八三五番 長七六四番

大阪期米

	一日前場	一日後場
常寄	三二、二五	三二、四四
止め	三二、四九	三三、二九
中寄	三三、四一	三三、九九
止め	三三、八九	三四、四〇
先寄	三四、二九	三四、七九
二節	四五	八三
三節	四九	七四
四節	四七	八〇
五節	四六	五一
六節	四九	三九
七節	五〇	………
八節	五六	………
九節	六九	………
十節	八五	………

仁川米豆取引所仲買人 電信略號付ス 高田常雄商店 仁川海岸三丁目一番地 電話一〇九番 一九九番 營業案內送呈

演藝案內

松竹キネマ株式會社朝鮮特約店 **大正館** 櫻井町 電話八七三
◎常る四月廿六日より特別大興行 ◎喜劇スクリーンスナップショット 七巻 ◎大名題化物屋敷 全二巻 ◎澤村源之助丈主演 ◎大悲劇女大盃 全五巻 大工能五郎の娘お初は性來の大酒呑にて姉が松平侯の愛妾となり悲家老と謀し合せお家横領せんとせしを殿の面前に於て大盃を傾け素破抜きた
▲海洋大活劇 **地獄船** 全五巻 ロフオックス新作映畫 大洋の洋く決死の大格鬪説明者石
◎大悲劇 **己が罪** 全六巻 妙齡花を取上女船長と怪惡鬼をも挫く明神花宮島俊小川源三郎菊池幽芳先生の原作 ▲新派悲劇 ▲梅津…… 他社の追從を許さゞる松竹キネマ會社が新らしく試みた新々劇映畫 ◎◎入場料特に値上げせず ◎一日十五日二十一日二十八日祭日晝夜
京龍館 株式會社日活映畫 電話三 古城二番 ○實寫 デコ坊漫畫 全二巻 ○新派大悲劇 **時雨咲き** 全五巻 國際映畫 ▲新派大悲劇 ……
▲活喜劇 **切きし** 女性 全五巻 マーガレット・フィッシャー嬢エモリー・ジョンソン氏共演 米國アメリカン・フイルム社作
▲連續劇 **伊賀越仇討** 前篇六巻 市川延十郎澤村四郎五郎共演 荒木又右衛門……
洋劇專門 三友俱樂部 **黃金館** 電話二六三七番 當る四月二十八日より特別公開 三大映畫と少女歌劇 大活劇 **廣原の復讐** 全九巻 排旭天 石田旭花 口演 活劇 **消ゆ短劍** 第十一、十二篇 四巻 上映 牛駒天留獨演 伊庭孝氏作 ○○少女歌劇 ○○○
喜樂館 日活直營 京城本町一丁目 電話五九七番 ○實寫 京都清水寺の偉觀 ○パラマウント ○コメディー デブの漂島 ○日活東京派第二部 哀話 **戀の焰** 六巻 ○大活劇 **ターザン** 後篇 ○ 新派 **諏訪白狐之助** 六巻
京城劇場 本町 電話五七八 五月一日二日兩日午後六時より 睦會 素人淨瑠璃大會 竹本祖太夫

浪花館 明治町 電話二六〇 當る四月三十日ヨリ 大阪再度御目得 三兄弟藤川友春藤川友丸藤川友重 親友派浪花節
壽館 本町二丁目 電七八五番 五月一日二日午後六時 京城三券藝妓連 鴨緑江ぶし大會 特別半額の御觀覽者に限り

浪花館 再來再來 滑稽浪花節天下一品 ロの樂しみは御家庭御揃で一番愉快な浪花節の藤川三兄弟一行愈々御當地お名殘りとて
中央館 永樂町一丁目 電話二〇四番 四月三十日ヨリ開演 常る四月廿七日より新映畫 ▲實寫 陶器製造 ▲喜劇 リヤン屋のゴルフ ▲舊劇 **柳生二階笠** 全六巻 ▲活劇 **劍の舞踊** 前編全四巻 ▲新派 **花夜叉** 全五巻
大正館 連日連夜滿員 大人氣大好評の松竹キネマ新規撮影 **己が罪** 劇 アト二日間 御見落しあるな

青春時代 に罹り易い **梅毒。淋病** ……無代進呈 東京府下南葛飾 東京築化學研究所
てんかん ヒキツケ 癲癇 ……藥劑師 富吉藥作
るいれき グリグリ 首筋耳の下腋に出來る……キラズ 播磨國明石郡 清水寺
りん病 名古屋市南かじや町 武藤龜吉
流經新藥 月經 レスフリン 常盤藥院
株式名義書替停止廣告 ……
第二回貸借對照表 ……
最上醬油 朝鮮仁川港 **高杉醬油釀造場**
秋山組シイトイ製作部 朝鮮京山藥町

美顔化粧料

理想的に設備したる桃谷化粧品新工場の竣成

美顔白粉

白色美顔水

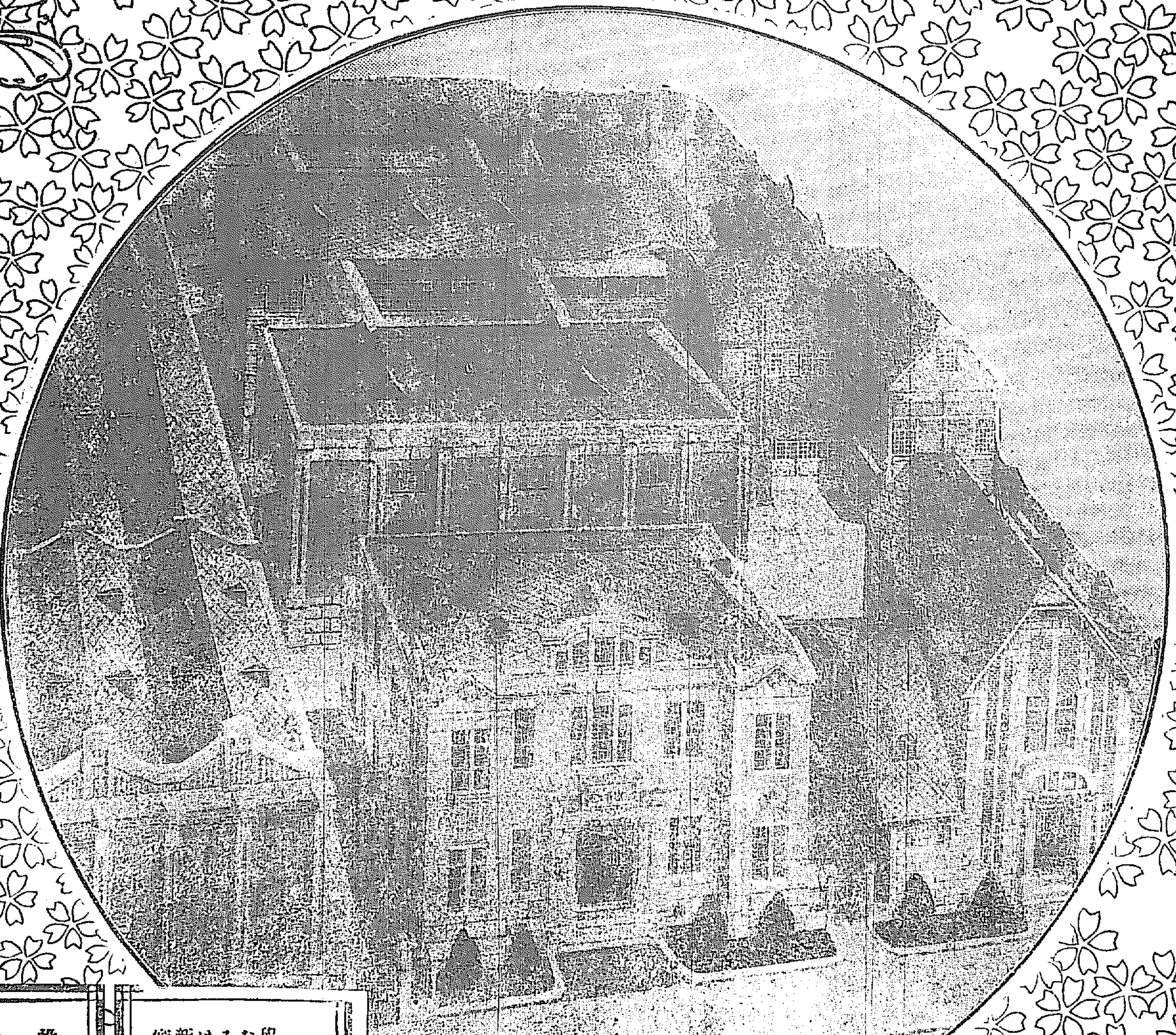
美顔ユーマー

美顔水

美顔クリーム

肌色美顔水

美顔洗粉



この使命

學理を正しく應用して純良なる化粧品を創製しつゝある桃谷化粧品研究所の使命は此の理想的に設備したる新工場によつて漸々完全に實現される事となりました

桃谷化粧品研究所

所長 藥學博士 桃谷幹次郎

顧問 藥學博士 丹波敬三氏

顧問 醫學博士 山本淳二氏